

平成音楽大学

令和3年度 前期

授業評価アンケート調査 結果報告

〈授業評価アンケート調査結果〉

- 1 全科目
- 2 講義・演習系科目
- 3 実技系科目

〈授業改善計画〉

- 1 講義・演習系科目
- 2 実技系科目

アンケート調査結果 【 全集計 】

● **実施時期** :
令和3年度 前期

● **調査対象** :
実施科目数 147 科目
回答学生 合計延べ人数 1,618 人

● **評価基準** : 五段階評価
5= はい
4= どちらかといえば「はい」
3= どちらともいえない
2= どちらかといえば「いいえ」
1= いいえ

● **調査結果** :

質問項目1.	質問項目2.	全体平均
4.59	4.60	4.60

1. 授業(レッスン)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

2. この授業(レッスン)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

質問項目 1.-① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか

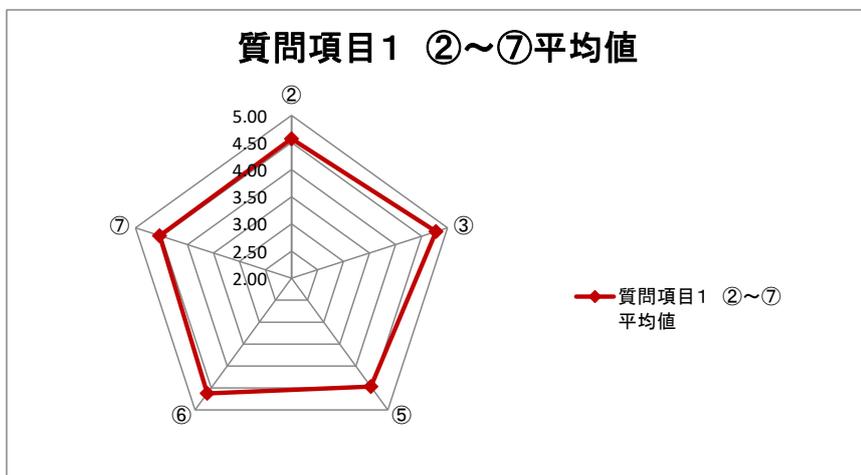
	全出席	1回欠席	2回欠席	3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	回答数
人	1,031	314	147	80	22	24	1,618
%	63.7%	19.4%	9.1%	4.9%	1.4%	1.5%	100.0%

質問項目 1.-④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか

	120分以上	120分~60分	60分~30分	30分以下	やっていない	回答数
人	210	209	435	484	280	1,618
%	13.0%	12.9%	26.9%	29.9%	17.3%	100.0%

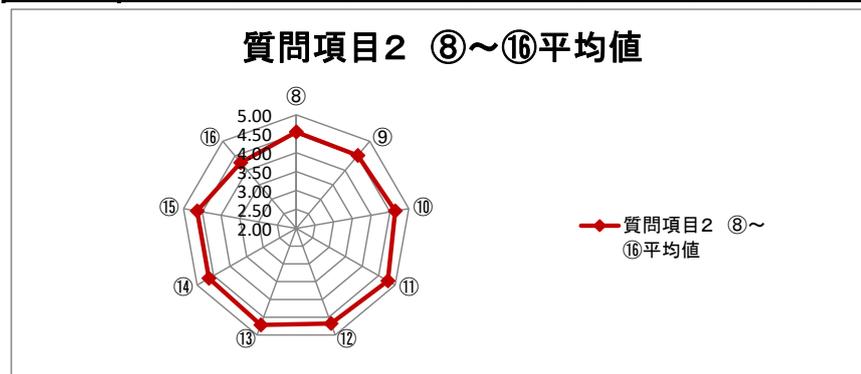
平均値(質問項目 1.-②~⑦)

	②	③	⑤	⑥	⑦	質問項目 1.
全体	4.57	4.78	4.47	4.62	4.53	4.59



平均値(質問項目 2.-⑧~⑯)

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	質問項目 2.
全体	4.55	4.51	4.64	4.78	4.68	4.72	4.64	4.64	4.27	4.60



アンケート調査結果 【 講義・演習系 】

● **実施時期** :
令和3年度 前期

● **調査対象** :
実施科目数 100 科目
回答学生 合計延べ人数 1,287 人

● **評価基準** : 五段階評価
5= はい
4= どちらかといえば「はい」
3= どちらともいえない
2= どちらかといえば「いいえ」
1= いいえ

● **調査結果** :

質問項目1.	質問項目2.	全体平均
4.56	4.55	4.55

1. 授業(レッスン)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしましたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

2. この授業(レッスン)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

質問項目 1.-① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか

	全出席	1回欠席	2回欠席	3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	回答数
人	801	256	129	69	14	18	1,287
%	62.2%	19.9%	10.0%	5.4%	1.1%	1.4%	100.0%

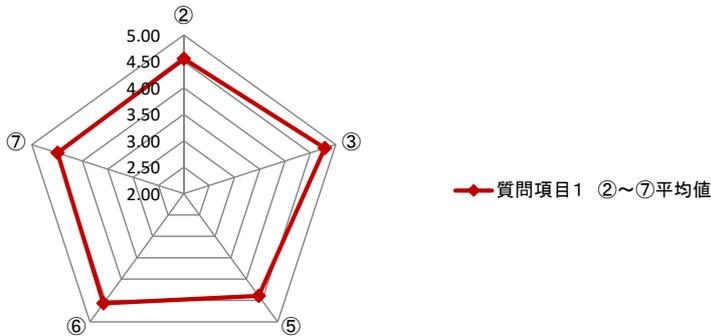
質問項目 1.-④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか

	120分以上	120分~60分	60分~30分	30分以下	やっていない	回答数
人	132	149	337	416	253	1,287
%	10.3%	11.6%	26.2%	32.3%	19.7%	100.0%

平均値(質問項目 1.-②~⑦)

	②	③	⑤	⑥	⑦	質問項目 1.
全体	4.55	4.78	4.39	4.57	4.49	4.56

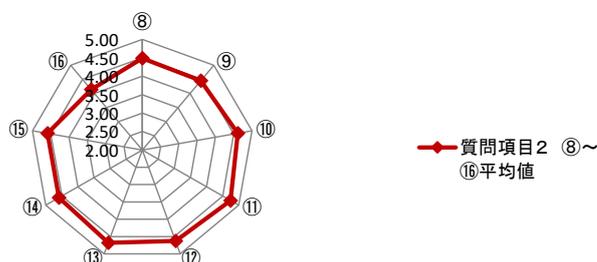
質問項目 1 ②~⑦平均値



平均値(質問項目 2.-⑧~⑯)

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	質問項目 2.
全体	4.49	4.45	4.61	4.74	4.63	4.68	4.59	4.59	4.14	4.55

質問項目 2 ⑧~⑯平均値



アンケート調査結果 【 レッスン系 】

● **実施時期** :
令和3年度 前期

● **調査対象** :
実施科目数 46 科目
回答学生 合計延べ人数 331 人

● **評価基準** : 五段階評価
5= はい
4= どちらかといえば「はい」
3= どちらともいえない
2= どちらかといえば「いいえ」
1= いいえ

● **調査結果** :

質問項目1.	質問項目2.	全体平均
4.74	4.82	4.79

1. 授業(レッスン)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

2. この授業(レッスン)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

質問項目 1.-① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか

	全出席	1回欠席	2回欠席	3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	回答数
人	230	58	18	11	8	6	331
%	69.5%	17.5%	5.4%	3.3%	2.4%	1.8%	100.0%

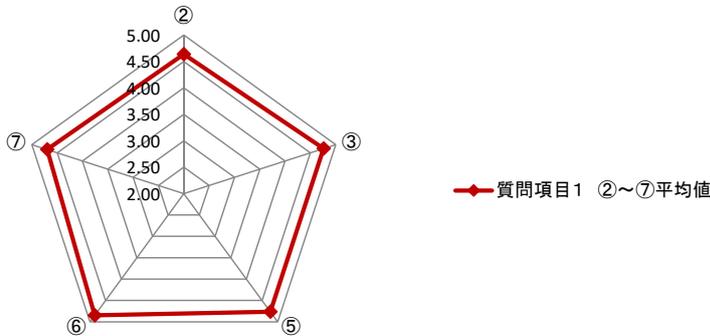
質問項目 1.-④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか

	120分以上	120分~60分	60分~30分	30分以下	やっていない	回答数
人	78	60	98	68	27	331
%	23.6%	18.1%	29.6%	20.5%	8.2%	100.0%

平均値(質問項目 1.-②~⑦)

	②	③	⑤	⑥	⑦	質問項目 1.
全体	4.64	4.76	4.76	4.85	4.70	4.74

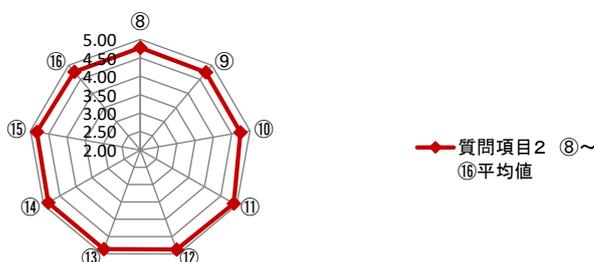
質問項目 1 ②~⑦平均値



平均値(質問項目 2.-⑧~⑯)

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	質問項目 2.
全体	4.77	4.75	4.74	4.91	4.87	4.86	4.86	4.83	4.76	4.82

質問項目 2 ⑧~⑯平均値



1 講義・演習系科目

ページ	授業科目	担当教員
5	音楽教育演習Ⅰ	岩山 恵美子
6	音楽教育演習Ⅲ	岩山 恵美子
7	音楽教育演習Ⅶ	岩山 恵美子
8	音楽教育学Ⅰ	岩山 恵美子
9	音楽科の授業設計と指導法Ⅰ	岩山 恵美子
10	音楽科教育法Ⅰ	岩山 恵美子
11	教育課題研究Ⅰ	岩山 恵美子、松崎 伶子
12	室内楽ⅢA	松崎 伶子
13	アンサンブルⅠA(ピアノ)	松崎 伶子
14	音楽史Ⅰ(日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	木村 博子
15	西洋音楽史Ⅰ	木村 博子
16	幼児合奏指導Ⅲ	木村 博子
17	ハーモニーⅡ	木村 博子
18	音楽史特殊講義Ⅰ	木村 博子
19	合奏Ⅰ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅶ(吹奏楽)	馬込 勇、柏尾 剛徳
20	重奏Ⅰ、Ⅲ(オーケストラ)	馬込 勇、柏尾 剛徳
21	アンサンブルⅠ(オーケストラ)	馬込 勇、柏尾 剛徳
22	合奏研究Ⅰ	馬込 勇、柏尾 剛徳
23	保育者論	亀井 裕子
24	教職概論	亀井 裕子
25	教育課程総論	亀井 裕子
26	ソルフェージュⅢB	桑原 理恵
27	ソルフェージュⅤ(3、4年)	桑原 理恵
28	オペラ研究Ⅰ	桑原 理恵
29	室内楽ⅢB	川口 みさき
30	アンサンブルⅠB(ピアノ)	川口 みさき
31	伴奏法ⅠA	眞鍋 協子
32	伴奏法ⅠB	眞鍋 協子
33	音楽療法演習Ⅰ	村橋 和子
34	音楽療法演習Ⅴ	村橋 和子
35	弾き歌Ⅰ	村橋 和子
36	音楽療法基礎理論Ⅰ	村橋 和子
37	ソルフェージュⅢA	村橋 和子
38	音楽療法演習(各論)	村橋 和子
39	表現技術	石岡 ひろみ
40	発達心理学	竹下 健太
41	臨床心理学Ⅱ	竹下 健太
42	教育相談(キャリア教育の理論と方法)	竹下 健太
43	保育の心理学	竹下 健太
44	保育相談支援演習	竹下 健太
45	ソルフェージュⅠA	西林 博子
46	音楽理論ⅠB	西林 博子
47	和声学ⅠA(キーボード・ハーモニー含む)	西林 博子
48	和声学Ⅲ(キーボード・ハーモニー含む)	西林 博子
49	音楽理論ⅠA	柏尾 剛徳
50	豊かな言葉Ⅰ	榎山 範夫
51	教育課程総論	榎山 範夫
52	生徒指導の理論と方法	榎山 範夫
53	教育方法・技術	榎山 範夫
54	教育原理	藤田 泉
55	サウンドデザインⅢ	脇山 純、古山 俊一、矢賀部 竜成
56	サウンドデザインⅤ	脇山 純、古山 俊一、矢賀部 竜成
57	サウンドデザインⅦ	脇山 純、古山 俊一、矢賀部 竜成
58	アートマネジメントⅢ	脇山 純
59	生活科論	松岡 和男
60	保育の計画と評価	松岡 和男

教科担当者 岩山 恵美子

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽教育演習 I

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	1対1の授業となるため、課題追及をいかにして深めるかが課題であった。学修目標は歌唱指導についての基礎的な知識や技能を習得することである。まず、学習指導要領の内容理解、教材研究を行った後、授業づくりに取り組んだ。他学年の学生の協力を得て行った模擬授業をリフレクションすることで授業づくりの課題を自分なりにとらえ改善を図るようにした。アンケート結果を見ると「意欲をもって取り組めた」「到達目標を達成できた」が共に「5」であることから、学びの深まりはあったと判断する。
2改善課題	教材のとらえ方や指導のあり方について、様々な角度から考えることができるような課題提示と支援
3改善計画	学びを深めるために必要な補助資料を適時に提供ができるようにする。そのため、学生の考えや疑問、課題を的確に把握できるように、事前学修・事後学修の内容を工夫する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	1	—	5.00	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	0	0	1	—	3.00	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.47
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑩	0	0	1	0	0	1	3	3.00	4.64
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.68
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.72
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.26
								4.78	4.60

TOTAL								4.75	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 岩山 恵美子

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽教育演習Ⅲ

回答者数 3 履修者数 3

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学修目標は、創作指導においての基礎的な知識や技能を習得することである。具体的な創作教材を使って学生たちが創作活動をするを通して、学習指導要領の内容理解を深めるようにした。創作教材の解釈や作品づくりにおいては、学修スピードに差があったが、互いの考えを交換しながらそれぞれに深めていくことができた。また、学習指導要領の内容理解については、実践を交えたため具体的な授業像と結びつけて理解できたようである。
2改善課題	アンケートの結果を見ると「意欲をもって取り組めた」「到達目標を達成できた」とともに「5」であるが、「授業内容の理解度」は「4.67」であった。このことから、学生が毎時間の授業内容を十分に理解できているかを把握することが課題である。
3改善計画	学生の理解度も把握できるような内容の学修記録とその活用を工夫する。現在は、学生が学修課題に関する自分の考え、学びのプロセスを毎時間記録したものを参考にしながら、次時の学修内容や指導の要点をとらえるようにしている。今後は、理解度や満足度などについても学生が自己評価するようにし、それも授業改善に生かしていきたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	2	0	0	0	3	—	4.33	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	2	0	0	0	3	—	4.33	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑤	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.47
⑥	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.62
⑦	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.54
⑨	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑩	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.64
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑫	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.68
⑬	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.72
⑭	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.64
⑮	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.64
⑯	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.26
								4.96	4.60
TOTAL								4.90	4.47

教科担当者 岩山 恵美子

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽教育演習Ⅶ

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	3年次後期に設定した研究課題の解決に向けてさまざまな資料をもとに学生なりの考えをまとめていくようにした。その際、参考とする文献の選択やその内容理解が適切であるかという視点で指導・助言をおこなった。履修学生が1名ということもあり、学生が納得いくまで討議することができた。そのことが、アンケート結果に表れていると考える。
2改善課題	学生の研究の道筋に沿った有効な助言・指導を行うこと
3改善計画	卒業研究論文提出までの日程を見通して、検証授業や分析等が十分にできるように導くようにする。論文執筆については、その都度、添削指導をこまめに行うようにする。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	1	—	5.00	4.43

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	0	0	0	1	—	5.00	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.47
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.68
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.72
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.26
								5.00	4.60

TOTAL								5.00	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 岩山 恵美子

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽教育学 I

回答者数 20 履修者数 20

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学修目標は明治以降から平成10年度の学習指導要領改訂までの我が国の音楽教育についての考え方がどのように変遷してきたかを理解することである。資料を読み解くだけでなく、当時の社会情勢や地域社会・家庭・子どもの課題と関連付けて改定の方針や内容を理解するようにした。そのため事前学修は主に当時の社会的話題を調べてくることであった。一部全く取り組んでこない学生がおり、理解も浅く、資料や板書を書き写すだけにとどまっている状況であった。
2改善課題	事前・事後学修の必要性をいかにして納得させるか。
3改善計画	事前・事後学修の内容の再検討と活用した授業展開をさらに工夫する。 昼休みにレッスンがある学生が毎回遅れて出席していたので、非常勤講師との連携をさらに図るようにする。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	12	6	2	0	0	20	—	4.50	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	2	12	3	1	20	—	3.05	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	17	0	0	0	3	20	88	4.40	4.57
③	20	0	0	0	0	20	100	5.00	4.78
⑤	17	1	2	0	0	20	95	4.75	4.47
⑥	17	3	0	0	0	20	97	4.85	4.62
⑦	16	4	0	0	0	20	96	4.80	4.53
								4.76	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	19	1	0	0	0	20	99	4.95	4.54
⑨	18	2	0	0	0	20	98	4.90	4.51
⑩	18	1	1	0	0	20	97	4.85	4.64
⑪	19	0	1	0	0	20	98	4.90	4.78
⑫	19	0	1	0	0	20	98	4.90	4.68
⑬	18	2	0	0	0	20	98	4.90	4.72
⑭	19	1	0	0	0	20	99	4.95	4.64
⑮	17	2	1	0	0	20	96	4.80	4.64
⑯	5	10	5	0	0	20	80	4.00	4.26
								4.79	4.60

TOTAL								4.66	4.47
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 岩山 恵美子

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽科の授業設計と指導法 I

回答者数 18 履修者数 19

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学習目標は、学修指導要領を読み解くことを通して、身につけさせたい資質・能力や主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業づくりについて理解することである。「花の街」を教材に生徒主体の授業、さらに、深め合う授業の視点で授業構想をたて、それを学習指導案という形でまとめるようにした。学習指導案の項目ごとに区切って学修を進め、その都度、添削指導を行った。自分の考えを文章化することを難しく感じる学生には、一人一人の考えを聞き取り、文章の組み立てや例文を示すようにした。
2改善課題	文章を読み取る力、自分の考えを文章化する力に大きな差があるため、一人一人の能力を把握すると共に個に応じた課題設定や指導助言のあり方を工夫する。
3改善計画	一人一人の意欲や能力に応じたきめ細やかな指導・支援ができるように時間的なゆとりとともに内容にもゆとりをもたせるようにシラバスを見直す。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	13	3	2	0	0	18	—	4.61	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	3	5	5	5	0	18	—	3.33	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	14	0	0	0	4	18	74	4.11	4.57
③	18	0	0	0	0	18	90	5.00	4.78
⑤	14	4	0	0	0	18	86	4.78	4.47
⑥	14	4	0	0	0	18	86	4.78	4.62
⑦	14	4	0	0	0	18	86	4.78	4.53
								4.69	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	14	4	0	0	0	18	86	4.78	4.54
⑨	14	4	0	0	0	18	86	4.78	4.51
⑩	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.64
⑪	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.78
⑫	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.68
⑬	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.72
⑭	13	3	1	1	0	18	82	4.56	4.64
⑮	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.64
⑯	10	7	1	0	0	18	81	4.50	4.26
								4.75	4.60

TOTAL								4.64	4.47
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 岩山 恵美子

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽科教育法 I

回答者数 19 履修者数 19

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学修目標は現行の学習指導要領の内容を読み解き、音楽科の目標や学年目標及び各領域の指導内容について理解することである。教職課程履修への意欲が希薄な学生もいることを鑑み、音楽科教育についての理解を深めるために、中学校における具体的な実践の記録や映像を使用するようにした。また、現職の高校教諭に高等学校における授業の様子や教材について講義していただいた。
2改善課題	アンケートの結果「授業内容の理解」が「4.16」であることから、学生が、学んだことをもとに学習計画をたてる活動において、一人一人の「わからない」をいかにして把握し、支援に生かしていくかが課題である。
3改善計画	一人一人の理解度に応じたきめ細やかな指導・支援ができるように時間的なゆとりとともに内容にもゆとりをもたせるようにシラバスを見直す。学生の理解がさらに深めるように、提供する実践の記録や映像の内容や質を吟味するとともに、中学校や高等学校の教諭との連携をさらに深め、授業実践に関する情報収集をこまめに行うようにする。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	13	6	0	0	0	19	—	4.68	4.43

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	2	9	7	0	19	—	2.84	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	19	0	0	0	0	19	95	5.00	4.57
③	19	0	0	0	0	19	95	5.00	4.78
⑤	16	3	0	0	0	19	92	4.84	4.47
⑥	16	3	0	0	0	19	92	4.84	4.62
⑦	15	4	0	0	0	19	91	4.79	4.53
								4.89	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	18	1	0	0	0	19	94	4.95	4.54
⑨	18	1	0	0	0	19	94	4.95	4.51
⑩	16	2	1	0	0	19	91	4.79	4.64
⑪	18	1	0	0	0	19	94	4.95	4.78
⑫	17	2	0	0	0	19	93	4.89	4.68
⑬	17	2	0	0	0	19	93	4.89	4.72
⑭	17	2	0	0	0	19	93	4.89	4.64
⑮	16	3	0	0	0	19	92	4.84	4.64
⑯	6	10	3	0	0	19	79	4.16	4.26
								4.81	4.60

TOTAL								4.71	4.47
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 岩山 恵美子、松崎 伶子

開講期 R3年度 前期

授業科目 教育課題研究 I

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 専攻科

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	「最近、気になった教育に関するニュース」や「教育や青少年の育成についてもっと知りたいこと」から課題を設定した。世界で活躍するバイオリニストや指揮者のドキュメントからは音楽に向かう姿勢を、狂言役者親子のドキュメントからは伝統芸能を次世代に伝える姿や考え方を、オリンピック選手を育てた監督と音楽大学で学生を指導している指揮者との会談からは指導者としての強い思いを聞き取り、学生なりの指導ビジョンを構築するようにした。
2改善課題	幅広い視点から課題を解決できるように、有効な情報提供を行う。
3改善計画	学生の設定する課題についての研究が十分にできるようにシラバスを工夫する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	0	1	0	0	1	—	3.00	3.25
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	0	0	1	—	3.00	4.00
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.00
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
								5.00	4.46

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
								5.00	5.00

TOTAL								4.75	4.77
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 松崎 伶子

開講期 R3年度 前期

授業科目 室内楽ⅢA

回答者数 3 履修者数 3

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	自己評価・改善課題・改善計画をまとめて フォーレやよく知られたスラヴ舞曲等で楽しく弾く事を体験してもらった この中の一人は体調が良くなかったり教育実習で居ない事 CDを聴かせながら視野を広げながら多角的な音楽の捉え方をしてみた
2改善課題	
3改善計画	

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	3	0	0	0	3	—	4.00	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	1	1	0	0	3	—	4.00	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑤	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.47
⑥	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.62
⑦	1	2	0	0	0	3	13	4.33	4.53
								4.87	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.54
⑨	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑩	2	0	1	0	0	3	13	4.33	4.64
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑫	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.68
⑬	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.72
⑭	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.64
⑮	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.64
⑯	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.26
								4.93	4.60

TOTAL								4.79	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 松崎 伶子

開講期 R3年度 前期

授業科目 アンサンブル I A(ピアノ)

回答者数 2 履修者数 3

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学生にとって初めての連弾なのでまず音楽の基礎として比較的易しいベートーヴェンのソナタを取り上げ独奏にも役立つ様に配慮した
2改善課題	進みが遅いので子供用の曲で初見の練習を沢山してもらった
3改善計画	次第に相手の音を聴きながら良いバランスで弾く事に慣れて行くように指導した

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	1	0	0	0	2	—	4.50	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	1	0	0	0	2	—	4.50	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
③	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.78
⑤	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.47
⑥	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.62
⑦	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑨	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑩	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.64
⑪	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.78
⑫	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.68
⑬	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.72
⑭	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.64
⑮	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.64
⑯	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.26
								5.00	4.60

TOTAL								4.94	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 木村 博子

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽史 I (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。) 回答者数 20 履修者数 29

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	例年と変わらない内容であったが、理解度が大きく落ち込んだのは正直驚きであった。初期音楽史は音楽自体になじみがないこともあり、わかりにくかったかもしれない。大学としてのレベルを維持しつつ、わかりやすい授業を心がけたい。
2改善課題	学生の興味を引き、かつ専門の学修に役立つような授業運営を考える。事前・事後学修の充実に努める。
3改善計画	理解度を測るシートを作成する。事前・事後学修の方法を丁寧に伝達する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	9	4	7	0	0	20	—	4.10	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	3	6	11	20	—	1.60	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	18	0	0	0	2	20	92	4.60	4.57
③	19	0	0	0	1	20	96	4.80	4.78
⑤	3	7	5	1	4	20	64	3.20	4.47
⑥	8	6	4	1	1	20	79	3.95	4.62
⑦	7	6	6	0	1	20	78	3.90	4.53
								4.09	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	4	8	0	2	20	72	3.60	4.54
⑨	6	2	10	0	2	20	70	3.50	4.51
⑩	12	3	5	0	0	20	87	4.35	4.64
⑪	15	3	2	0	0	20	93	4.65	4.78
⑫	14	4	2	0	0	20	92	4.60	4.68
⑬	15	3	2	0	0	20	93	4.65	4.72
⑭	14	1	5	0	0	20	89	4.45	4.64
⑮	12	4	4	0	0	20	88	4.40	4.64
⑯	2	5	9	3	1	20	64	3.20	4.26
								4.16	4.60

TOTAL								3.97	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 木村 博子

開講期 R3年度 前期

授業科目 西洋音楽史 I

回答者数 3 履修者数 4

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	オペラを通して様々な音楽史的問題を紐解いていく内容だが、まずオペラの楽しみを感じてもらうことを主眼とした。作品視聴と講義の時間配分に課題が残ったが、今後さらに研鑽を深めたい。
2改善課題	事前・事後学修のより効果的な活かし方を考案する。作品視聴と講義の時間バランスを考える。
3改善計画	事前・事後学修の指導を強化する。視聴作品の中身を厳選する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	1	0	0	0	3	—	4.67	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	0	0	1	0	3	—	4.00	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑤	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.47
⑥	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.62
⑦	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.54
⑨	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑩	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.64
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑫	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.68
⑬	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.72
⑭	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.64
⑮	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.64
⑯	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.26
								4.93	4.60

TOTAL								4.88	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 木村 博子

開講期 R3年度 前期

授業科目 幼児合奏指導Ⅲ

回答者数 3 履修者数 4

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	初めての担当で、内容的にも専門外だったので、試行錯誤の連続であった。学生たちの協力で大いに助けられた感がある。事前・事後学修の指導が不十分だったことは大きな反省点である。
2改善課題	授業の運営をより効果的なものにする。事前・事後学修と授業をうまく連携させる。
3改善計画	準備等に時間をかける。事前・事後学修の指導を丁寧に行う。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	0	1	0	0	3	—	4.33	4.43

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	0	2	3	—	1.67	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	2	3	7	2.33	4.57
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑤	1	1	0	0	1	3	10	3.33	4.47
⑥	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.62
⑦	1	2	0	0	0	3	13	4.33	4.53
								3.93	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.54
⑨	1	0	2	0	0	3	11	3.67	4.51
⑩	1	1	1	0	0	3	12	4.00	4.64
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑫	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.68
⑬	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.72
⑭	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.64
⑮	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.64
⑯	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.26
								4.52	4.60

TOTAL								4.15	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 木村 博子

開講期 R3年度 前期

授業科目 ハーモニーク

回答者数 16 履修者数 18

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	内容的に背伸びをした授業だったが、一番難解な最後の部分まであきらめずについてきてくれたのは素晴らしいと思った。その場では理解しても、身につくところまでいかなかったのが今後の課題である。学生の可能性は無限大なので、教える側が自らに制限を課してはいけないと思った。
2改善課題	内容レベルの上げた場合に、どのようにそれを定着させていくか方法論を探る。現場でのニーズを探る。
3改善計画	事前・事後学修の効果的活用を考える。実践をより多く取り入れるための方法論を考える。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	8	4	3	1	0	16	—	4.19	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	8	7	16	—	1.63	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	10	0	0	0	6	16	56	3.50	4.57
③	16	0	0	0	0	16	80	5.00	4.78
⑤	6	7	2	0	1	16	65	4.06	4.47
⑥	10	6	0	0	0	16	74	4.63	4.62
⑦	8	6	2	0	0	16	70	4.38	4.53
								4.31	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	9	5	1	0	1	16	69	4.31	4.54
⑨	8	4	4	0	0	16	68	4.25	4.51
⑩	8	3	5	0	0	16	67	4.19	4.64
⑪	16	0	0	0	0	16	80	5.00	4.78
⑫	13	3	0	0	0	16	77	4.81	4.68
⑬	14	2	0	0	0	16	78	4.88	4.72
⑭	14	2	0	0	0	16	78	4.88	4.64
⑮	12	4	0	0	0	16	76	4.75	4.64
⑯	0	9	7	0	0	16	57	3.56	4.26
								4.51	4.60
TOTAL								4.25	4.47

教科担当者 木村 博子

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽史特殊講義 I

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 専攻科

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	受講者が1名であったので、シラバスを基本としながらも、本人の関心事に合わせてテーマを設定した。結果的に教員自身にとっても金管楽器の諸点について多くを学ぶ機会となった。演奏全般のことや演奏文化についても対等に話すことができたのは収穫であった。
2改善課題	教員の知識を深め、どのような専攻生にも対応できるようにする。学生の興味を広げるために複眼的思考を心がける。
3改善計画	金管楽器についての知識を深める。学際的思考のための研究を深める。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	0	1	0	0	1	—	3.00	3.25

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	0	0	1	—	3.00	4.00

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	0	0	0	0	1	1	1	1.00	4.00
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
								4.20	4.46

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	5.00
								5.00	5.00

TOTAL								4.50	4.77
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 馬込 勇、柏尾 剛徳

開講期 R3年度 前期

授業科目 合奏Ⅰ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅶ(吹奏楽)

回答者数 34 履修者数 39

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 1.2.3.4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学内演奏会を開催する目的で難易度の高い曲を採り上げたのにも関わらず、自分を高めつつ良い音楽を奏でたいという姿勢が見られ、結果としてとても充実した授業となった。
2改善課題	1回一コマ(90分)で収めるには少々困難な曲のレベルではあったので、もう少しバランスの取れた曲にする必要がある。
3改善計画	演奏会を目標とし、それに向けてのプロセスを重要視しながらレベルアップにつなげていく等の工夫をする。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	30	3	1	0	0	34	—	4.85	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	18	11	2	3	0	34	—	4.29	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	34	0	0	0	0	34	170	5.00	4.57
③	30	0	0	0	4	34	154	4.53	4.78
⑤	29	4	0	0	1	34	162	4.76	4.47
⑥	32	1	1	0	0	34	167	4.91	4.62
⑦	27	5	1	1	0	34	160	4.71	4.53
								4.78	4.31

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	29	3	1	0	1	34	161	4.74	4.54
⑨	32	1	1	0	0	34	167	4.91	4.51
⑩	29	2	3	0	0	34	162	4.76	4.64
⑪	34	0	0	0	0	34	170	5.00	4.78
⑫	32	2	0	0	0	34	168	4.94	4.68
⑬	31	3	0	0	0	34	167	4.91	4.72
⑭	31	3	0	0	0	34	167	4.91	4.64
⑮	32	2	0	0	0	34	168	4.94	4.64
⑯	28	5	1	0	0	34	163	4.79	4.26
								4.88	4.60

TOTAL								4.81	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 馬込 勇、柏尾 剛徳

開講期 R3年度 前期

授業科目 重奏Ⅰ、Ⅲ(オーケストラ)

回答者数 7 履修者数 11

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3.4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	ほとんどの受講生が管楽器で飛沫対策を考えながらビニールシールドの角度を工夫したり、二酸化炭素を計量したり、それによっては20分に一度は換気したりと・・・このコロナの中での管楽器の重奏は難しい。授業の3分の2はリモートや楽曲映像が中心となってしまったが、残りの3分の1は対面授業が可能でチャイコフスキーの第5番交響曲を実際に通して学習出来たことは特記したい。
2改善課題	リモートや映像による授業の際に、さらに内容の深いものを研究したい。普段なら前期は4～5曲の楽曲を対面授業して学生に学ばせるのだが、それが不可が続くと思われるので、コロナ時の新たな課題である。
3改善計画	コロナのパンデミックは続くと思われるので、リモートや楽曲映像の際にその楽曲のスコアを全員に用意させることにより、授業内容を深めたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	7	0	0	0	0	7	—	5.00	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	6	0	1	0	0	7	—	4.71	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.57
③	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.78
⑤	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.47
⑥	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.62
⑦	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.54
⑨	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.51
⑩	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.64
⑪	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.78
⑫	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.68
⑬	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.72
⑭	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.64
⑮	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.64
⑯	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.26
								5.00	4.60

TOTAL								4.98	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 馬込 勇、柏尾 剛徳

開講期 R3年度 前期

授業科目 アンサンブル I (オーケストラ)

回答者数 4 履修者数 7

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	アンサンブルの基本となるバロックから古典楽派の楽曲を学ばせるのが主で、前期だけでも4~5曲オーケストラスタディーしていたが、授業の3分の2はリモートや楽曲映像が中心になり、残念に思っている。しかし残りの3分の1の対面授業ではベートーヴェンの運命交響曲を全楽章学習出来たことは特記したい。
2改善課題	コロナ禍の授業はまだまだ続くと思われる。リモートや映像授業の工夫が改善課題である。
3改善計画	リモートや映像授業の際にアンサンブルの相手方達の楽譜も配布することにより、アナリーゼ力を付けさせたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	4	0	0	0	0	4	—	5.00	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	4	0	0	0	0	4	—	5.00	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
③	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.78
⑤	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.47
⑥	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.62
⑦	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.54
⑨	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑩	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.64
⑪	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.78
⑫	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.68
⑬	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.72
⑭	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.64
⑮	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.64
⑯	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.26
								5.00	4.60
TOTAL								5.00	4.47

教科担当者 馬込 勇、柏尾 剛徳

開講期 R3年度 前期

授業科目 合奏研究 I

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 専攻科

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	専攻科に合った曲目とレベルだったようで、充実していたと思われる。
2改善課題	専修免許取得に向けて、専攻科向けの課題を出すべきと感じる。より実践的にし、吹奏楽合奏の指導法も理解させる必要がある。
3改善計画	学部生とは一線を画す場面を作り、その一端を担わせるような工夫をする。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	1	—	4.00	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	0	0	0	1	—	5.00	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.47
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.68
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.72
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.26
								5.00	4.60
TOTAL								4.94	4.47

教科担当者 亀井 裕子

開講期 R3年度 前期

授業科目 保育者論

回答者数 25 履修者数 25

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	保育者について漠然としたイメージを描いて入学してきた学生にとって今後の就職に繋げていく貴重な学びの時間として捉えている。保育者の多様な仕事とともにやりがいや使命感を育てていくような学びとすることを心がけてきた。2年次以降の学びに大きく関わる科目であるという意識をもって設定している。
2改善課題	保育者は、単に「子どもが好き」というだけではやれない仕事であることを理解した上で、保育者としてのやりがいについて伝える必要がある。保育者の社会的役割へのアプローチをもう少し深めていくことが大事である。
3改善計画	理想とする保育者像を描くことをテーマに学びを組み立てていくことで、学生の意欲的・主体的な学びが期待できるとされる。現場の声やエピソード等を効果的に取り入れ具体像に近づけていく。相互評価活動の導入も工夫したい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	18	5	2	0	0	25	—	4.64	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	2	6	12	5	25	—	2.20	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	25	0	0	0	0	25	125	5.00	4.57
③	24	0	0	0	1	25	121	4.84	4.78
⑤	16	7	2	0	0	25	114	4.56	4.47
⑥	16	9	0	0	0	25	116	4.64	4.62
⑦	16	9	0	0	0	25	116	4.64	4.53
								4.74	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	16	8	1	0	0	25	115	4.60	4.54
⑨	16	7	2	0	0	25	114	4.56	4.51
⑩	18	7	0	0	0	25	118	4.72	4.64
⑪	20	5	0	0	0	25	120	4.80	4.78
⑫	19	6	0	0	0	25	119	4.76	4.68
⑬	18	7	0	0	0	25	118	4.72	4.72
⑭	18	7	0	0	0	25	118	4.72	4.64
⑮	17	7	1	0	0	25	116	4.64	4.64
⑯	11	11	3	0	0	25	108	4.32	4.26
								4.65	4.60
TOTAL								4.52	4.47

教科担当者 亀井 裕子

開講期 R3年度 前期

授業科目 教職概論

回答者数 19 履修者数 20

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 2 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	教職についての概要を学ぶ科目であるが、2年生にはなかなか困難な内容も多く、いかに興味をもって取り組むことが出来るかが大きな課題である。これまでの学生の経験した学校生活を例に挙げながら身近なこととして取り組めるようにするのが難しかった。必ず理解しておかなければならないことも多く、毎時間の組み立てに思考錯誤した。
2改善課題	学生の評価をみると、内容理解についての課題があることが分かる。専門用語や関連法などへの関心や知識の乏しさも要因であると思われる。基礎的な内容について、さらに細やかな分析を行って授業の組み立てをしていく必要があると思われる。
3改善計画	導入では身近な素材をもとに興味関心を高める工夫をしていく。教職への理解や関心を高めるための多様な情報収集を心がけ、学修内容への活用を図ることにより内容理解を深めていくとともに、系統立てた内容構成の練り上げを行う。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	9	4	5	1	0	19	—	4.11	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	1	2	13	3	19	—	2.05	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	13	0	0	0	6	19	71	3.74	4.57
③	19	0	0	0	0	19	95	5.00	4.78
⑤	8	7	3	0	1	19	78	4.11	4.47
⑥	14	4	1	0	0	19	89	4.68	4.62
⑦	9	8	2	0	0	19	83	4.37	4.53
								4.38	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	14	1	4	0	0	19	86	4.53	4.54
⑨	12	4	3	0	0	19	85	4.47	4.51
⑩	16	2	1	0	0	19	91	4.79	4.64
⑪	17	1	1	0	0	19	92	4.84	4.78
⑫	19	0	0	0	0	19	95	5.00	4.68
⑬	18	1	0	0	0	19	94	4.95	4.72
⑭	15	4	0	0	0	19	91	4.79	4.64
⑮	14	3	2	0	0	19	88	4.63	4.64
⑯	9	9	1	0	0	19	84	4.42	4.26
								4.71	4.60

TOTAL								4.41	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 亀井 裕子

開講期 R3年度 前期

授業科目 教育課程総論

回答者数 22 履修者数 29

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 3 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	内容理解に個人差がみられる。用語も初めて耳にするようなものが多い中で、学びを確実にしていくことが難しい。生活経験と関連させながら授業構成をしてきたが、内容が多く十分なおさえができなかった部分もみられる。主体的な学びとなるよう検討していく必要がある。
2改善課題	理解度の差をどのようにして縮めていくかが課題である。主体的で能動的な学びの場とするための指導法の工夫も必要である。教え込み的な授業のあり方を改善していくために内容の精選と課題設定の見直しをしていきたい。
3改善計画	課題設定の見直しを図り、学生の意欲を高めるような授業構成の工夫を図る。教え込む内容と学生が主体的に学びを深めていく内容の明確な仕分けをすることで、より意欲的な学びが期待できると考える。課題探求型の授業への工夫改善を行う。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	14	4	4	0	0	22	—	4.45	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	4	7	11	22	—	1.68	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	19	0	0	0	3	22	98	4.45	4.57
③	21	0	0	0	1	22	106	4.82	4.78
⑤	12	6	4	0	0	22	96	4.36	4.47
⑥	14	7	1	0	0	22	101	4.59	4.62
⑦	13	6	3	0	0	22	98	4.45	4.53
								4.53	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	12	6	4	0	0	22	96	4.36	4.54
⑨	13	4	5	0	0	22	96	4.36	4.51
⑩	14	4	4	0	0	22	98	4.45	4.64
⑪	14	8	0	0	0	22	102	4.64	4.78
⑫	17	4	1	0	0	22	104	4.73	4.68
⑬	17	4	1	0	0	22	104	4.73	4.72
⑭	17	3	2	0	0	22	103	4.68	4.64
⑮	17	4	1	0	0	22	104	4.73	4.64
⑯	4	13	5	0	0	22	87	3.95	4.26
								4.51	4.60

TOTAL								4.34	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 桑原 理恵

開講期 R3年度 前期

授業科目 ソルフェージュⅢB

回答者数 16 履修者数 22

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	ソルフェージュⅠⅡから担当が変わった為、学生のソルフェージュ能力の把握に時間がかかった。「意欲をもって臨んだ」は全体平均より高いが「理解出来たか」は低いことから、学生にとっては演習内容の理解が難しかったと推測される。
2改善課題	演習内容の再考
3改善計画	ソルフェージュと関係する科目の担当と連携をとり、繰り返し学んでいく演習スタイルをとる。また個人の能力を把握するためにSNSを活用して課題の確認を行い、さらに授業内容に反映させる。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	7	5	1	3	0	16	—	4.00	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	1	8	7	0	16	—	2.63	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	15	0	0	0	1	16	76	4.75	4.57
③	16	0	0	0	0	16	80	5.00	4.78
⑤	11	4	1	0	0	16	74	4.63	4.47
⑥	13	2	1	0	0	16	76	4.75	4.62
⑦	8	5	2	1	0	16	68	4.25	4.53
								4.68	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	13	3	0	0	0	16	77	4.81	4.54
⑨	12	3	1	0	0	16	75	4.69	4.51
⑩	12	2	2	0	0	16	74	4.63	4.64
⑪	14	2	0	0	0	16	78	4.88	4.78
⑫	12	4	0	0	0	16	76	4.75	4.68
⑬	14	1	1	0	0	16	77	4.81	4.72
⑭	14	1	0	1	0	16	76	4.75	4.64
⑮	12	3	1	0	0	16	75	4.69	4.64
⑯	5	4	6	1	0	16	61	3.81	4.26
								4.65	4.60

TOTAL								4.49	4.47
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 桑原 理恵

開講期 R3年度 前期

授業科目 ソルフェージュV (3、4年)

回答者数 6 履修者数 6

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3.4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	受講学生はほとんど無欠席で興味を持って意欲的に授業を受けている。そのことが「授業の目標が達成できたか」の結果につながり、高い授業評価となった。
2改善課題	演習レベルの向上
3改善計画	学生が意欲的であることと、内容の理解が十分であることから演習内容に創作、演奏、即興などの応用演習を多く加える。また合唱、アンサンブルなどの多様な読譜演習を行っていく。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	5	1	0	0	0	6	—	4.83	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	1	2	3	0	6	—	2.67	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.57
③	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.78
⑤	5	0	1	0	0	6	28	4.67	4.47
⑥	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.62
⑦	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.53
								4.93	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.54
⑨	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.51
⑩	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.64
⑪	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.78
⑫	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.68
⑬	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.72
⑭	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.64
⑮	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.64
⑯	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.26
								4.87	4.60
TOTAL								4.75	4.47

教科担当者 桑原 理恵

開講期 R3年度 前期

授業科目 オペラ研究 I

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	受講学生は自己評価も授業評価も高い。しかし、理解度と技能向上の項目はやや低い。演習曲を理解するための工夫と演奏指導が不足していたことが原因であると推測する。
2改善課題	演習曲の指導の組み立て
3改善計画	アンサンブル曲の学修の仕方(楽譜の読み取り、リブレット)を具体的に示す。さらに、各自の演奏における課題への取り組み方についても具体的に示す。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	0	1	0	0	1	—	3.00	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	0	0	1	—	3.00	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.47
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.68
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.72
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑯	0	1	0	0	0	1	4	4.00	4.26
								4.89	4.60

TOTAL								4.69	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 川口 みさき

開講期 R3年度 前期

授業科目 室内楽ⅢB

回答者数 2 履修者数 2

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	2台ピアノに取り組んだが、教育実習等でアンサンブル相手と日程が合わないこともあり、曲を完成するのに時間がかかった。しかし、指導者と共に授業中に演奏する機会も増え学生には勉強になったと思う。
2改善課題	作曲家の時代背景や作曲家の意図を深く探り、演奏に反映させることが課題である。
3改善計画	与えられたパートを弾き込み、相手の音色、音量を良く聴く演奏を導く。作曲家の意図を深く探るために書物を読んで勉強させる。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	0	0	0	0	2	—	5.00	4.43

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	0	0	0	0	2	—	5.00	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
③	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.78
⑤	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.47
⑥	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.62
⑦	1	0	1	0	0	2	8	4.00	4.53
								4.80	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑨	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.51
⑩	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.64
⑪	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.78
⑫	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.68
⑬	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.72
⑭	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.64
⑮	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.64
⑯	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.26
								4.94	4.60

TOTAL								4.91	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 川口 みさき

開講期 R3年度 前期

授業科目 アンサンブルⅠB(ピアノ)

回答者数 3 履修者数 3

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	授業計画に従い順調に前期を終えることができた。学生同士のコミュニケーションがよく取れているクラスなので練習量も多く、指導もやり易い。
2改善課題	ピアノ連弾において自分の音を良く聴き、相手とのバランスが取れるよう工夫することを今後の課題とする。
3改善計画	相手の音色を良く聴くために、ピアノ連弾のプリモ・セコンドの両方が弾けるよう促す。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	3	0	0	0	0	3	—	5.00	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	1	0	0	0	3	—	4.67	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑤	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.47
⑥	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.62
⑦	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.53
								4.80	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.54
⑨	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.51
⑩	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.64
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑫	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.68
⑬	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.72
⑭	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.64
⑮	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.64
⑯	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.26
								4.78	4.60

TOTAL								4.79	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 眞鍋 協子

開講期 R3年度 前期

授業科目 伴奏法 I A

回答者数 12 履修者数 13

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	履修しているピアノコース以外の学生たちの中には、理解力はあるがピアノの演奏技術は初級という学生も多い。中学校音楽の教科書の楽曲(8~16小節程度の伴奏に前奏・後奏のついたもの)を音楽的に弾くことは、かなりの練習量を必要とする。たくさん曲を弾けるようにすることも大切だが、自分の力量に合った曲を1曲でもいいから美しい音で伴奏できることを目標にして、分奏での指導に力を入れた。
2改善課題	和声学やソルフェージュの経験が浅いため、鍵盤力がまだ弱い学生もいれば、基礎力の比較的高い学生もおり、集団授業の中で両者が協働して学ぶこと、個々のレベルアップを目指すことを両立させていくことは難しいと感じる。
3改善計画	覚えるべきコードを確実に覚え、簡易伴奏に活かせるよう、鍵盤に慣れ親しむための課題設定を工夫する。実施に於いても歌う・書く等の活動を組み込みながら、実践力を養いたい。まだ経験の浅い学生に対しては、フォローを徹底して根気強く取り組む。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	3	3	6	0	0	12	—	3.75	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	7	2	3	0	0	12	—	4.33	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	12	0	0	0	0	12	60	5.00	4.57
③	12	0	0	0	0	12	60	5.00	4.78
⑤	11	1	0	0	0	12	59	4.92	4.47
⑥	11	1	0	0	0	12	59	4.92	4.62
⑦	6	4	0	2	0	12	50	4.17	4.53
								4.80	4.31

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	12	0	0	0	0	12	60	5.00	4.54
⑨	11	1	0	0	0	12	59	4.92	4.51
⑩	11	1	0	0	0	12	59	4.92	4.64
⑪	12	0	0	0	0	12	60	5.00	4.78
⑫	11	1	0	0	0	12	59	4.92	4.68
⑬	12	0	0	0	0	12	60	5.00	4.72
⑭	12	0	0	0	0	12	60	5.00	4.64
⑮	11	1	0	0	0	12	59	4.92	4.64
⑯	8	2	1	1	0	12	53	4.42	4.26
								4.90	4.60

TOTAL								4.76	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 眞鍋 協子

開講期 R3年度 前期

授業科目 伴奏法 I B

回答者数 6 履修者数 7

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	授業では、演奏の基礎となる技術・表現力を習得するため、伴奏者として必要とされる初見にも取り組んだ。事前・事後学習の課題については、学生の負担にならないよう、量を考慮して指示した。
2改善課題	履修したピアノ専攻の学生たちは、技術は高いものを持っているが、楽曲の性格を読み取ってふさわしい表現に結び付けるところまでにはまだ年月が必要である。初見の経験も浅いため、苦手意識を持つ学生も多い。
3改善計画	初見課題のレベルを、ヤマハグレードを参考に5～6級程度に設定することで、各自が自ら必要性を感じて取り組み、レベルアップを図れるよう、授業の内容・構成を工夫したい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	4	2	0	0	0	6	—	4.67	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	4	2	0	0	6	—	3.67	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.57
③	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.78
⑤	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.47
⑥	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.62
⑦	3	3	0	0	0	6	27	4.50	4.53
								4.77	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.54
⑨	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.51
⑩	4	1	1	0	0	6	27	4.50	4.64
⑪	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.78
⑫	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.68
⑬	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.72
⑭	4	1	1	0	0	6	27	4.50	4.64
⑮	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.64
⑯	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.26
								4.65	4.60

TOTAL								4.63	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 村橋 和子

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽療法演習 I

回答者数 3 履修者数 3

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	1年生の授業で、受講マナーの指示がなかなか届かず、授業の進行も遅れがちであった。担任もしているので生活面、学習環境面にも配慮して指導してゆきたい。
2改善課題	アンケートでも学生は意欲的に取り組んでいるようだが、理解が深まらない、というのは教師も感じている。学ぶ姿勢を身につけることがまずは重要だと考える。
3改善計画	授業に対して学生自身が行わねばならないことをマニュアル化し、習慣を身につける。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	1	1	0	1	3	—	2.67	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	2	1	0	0	3	—	3.67	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑤	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.47
⑥	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.62
⑦	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.54
⑨	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑩	1	1	1	0	0	3	12	4.00	4.64
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑫	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.68
⑬	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.72
⑭	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.64
⑮	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.64
⑯	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.26
								4.85	4.60

TOTAL								4.69	4.47
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 村橋 和子、遠山 沙希

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽療法演習V

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	受講する学生は本来、理解力や演奏力に優れ、さらに勤勉さも学びへの態度は申し分ない。より深い勉強をできるように、課題が大変だと言いながら満足しているようで良かった。
2改善課題	特にないが、今後も学生が満足できる授業を行えるよう教師が努力し、生活面等でも学習体制に良好な環境を作れることが重要。
3改善計画	教師の自己研鑽。学生の状況把握に努力する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	1	—	5.00	4.43

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	0	0	0	1	—	5.00	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.47
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.68
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.72
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑯	0	1	0	0	0	1	4	4.00	4.26
								4.89	4.60

TOTAL								4.94	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 村橋 和子

開講期 R3年度 前期

授業科目 弾き歌い I

回答者数 7 履修者数 13

単位数 1 単位

授業形態 演習

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	今年度は受講者数が多く、個人レッスンの時間が十分に取れず、時間配分が難しかった。各自の演奏技術にも差が大きく、各自の目標達成が困難な学生もいた。
2改善課題	①意欲的に取り組んだが、成果を感じられていない②事前・事後学習の指示もあいまいで、授業をわかりやすくする工夫がなされていない③学生が選曲した楽曲を知らない場合は時間が有効に使えない
3改善計画	①課題曲の発表は後期に行っていたが、希望者には前期から行う②プリント類を用いた課題を提示し、理解できたかの確認に時間をかける③レッスンで使う曲は事前に楽譜を提出する

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	5	2	0	0	0	7	—	4.71	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	3	3	1	0	7	—	3.29	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.57
③	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.78
⑤	6	0	1	0	0	7	33	4.71	4.47
⑥	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.62
⑦	4	3	0	0	0	7	32	4.57	4.53
								4.86	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	1	1	0	0	7	32	4.57	4.54
⑨	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.51
⑩	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.64
⑪	6	0	1	0	0	7	33	4.71	4.78
⑫	4	2	1	0	0	7	31	4.43	4.68
⑬	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.72
⑭	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.64
⑮	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.64
⑯	3	3	1	0	0	7	30	4.29	4.26
								4.75	4.60

TOTAL								4.69	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 村橋 和子

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽療法基礎理論 I

回答者数 25 履修者数 28

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 音・こ

【改善計画】

1自己評価	初めて学ぶことが多く、専門用語もあるのでしっかり理解するのは難しいかもしれないが、わからないながらも何度も聞いていると少しずつ頭に入ってくると思う。努力、継続の大切さも理解し、頑張って勉強し続けて欲しい。
2改善課題	①意欲を持って取り組んでいるが、理解が不十分である②授業の内容や進め方について満足が十分に得られていない。
3改善計画	①授業での理解ができていないようなので、予習が不十分なのかもしれない。予習はレジュメを熟読、が多いので今後は予習にもしっかり課題を提示する。②講義の中にもメリハリをつける、1回ごとの重要ポイントだけは覚えるようにする。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	18	6	0	0	1	25	—	4.60	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	8	10	7	0	25	—	3.04	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	25	0	0	0	0	25	125	5.00	4.57
③	23	0	0	0	2	25	117	4.68	4.78
⑤	14	10	1	0	0	25	113	4.52	4.47
⑥	18	5	2	0	0	25	116	4.64	4.62
⑦	13	8	4	0	0	25	109	4.36	4.53
								4.64	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	16	6	3	0	0	25	113	4.52	4.54
⑨	16	8	1	0	0	25	115	4.60	4.51
⑩	19	5	1	0	0	25	118	4.72	4.64
⑪	21	4	0	0	0	25	121	4.84	4.78
⑫	18	7	0	0	0	25	118	4.72	4.68
⑬	17	6	2	0	0	25	115	4.60	4.72
⑭	17	5	3	0	0	25	114	4.56	4.64
⑮	15	7	3	0	0	25	112	4.48	4.64
⑯	9	8	6	2	0	25	99	3.96	4.26
								4.56	4.60
TOTAL								4.49	4.47

教科担当者 村橋 和子

開講期 R3年度 前期

授業科目 ソルフェージュⅢA

回答者数 6 履修者数 6

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	授業をしているときはあまり感じなかったが、アンケートでは全体的に授業内容への不満足感、またできたという達成感が不十分のようである。
2改善課題	①聴音課題のレベルを検討②授業内容全体の再検討
3改善計画	①後期の授業も同じ受講者なので学生自身へのアンケートによりレベルを問い、内容を検討する②他大学の授業を参考にし、また本学のソルフェージュを担当されている先生方の内容を取り入れて検討する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	5	1	0	0	0	6	—	4.83	4.43

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	4	1	0	6	—	3.17	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.57
③	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.78
⑤	3	3	0	0	0	6	27	4.50	4.47
⑥	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.62
⑦	2	3	1	0	0	6	25	4.17	4.53
								4.67	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	3	0	0	0	6	27	4.50	4.54
⑨	3	3	0	0	0	6	27	4.50	4.51
⑩	3	3	0	0	0	6	27	4.50	4.64
⑪	3	3	0	0	0	6	27	4.50	4.78
⑫	2	4	0	0	0	6	26	4.33	4.68
⑬	3	3	0	0	0	6	27	4.50	4.72
⑭	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.64
⑮	3	3	0	0	0	6	27	4.50	4.64
⑯	2	4	0	0	0	6	26	4.33	4.26
								4.48	4.60

TOTAL								4.48	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 村橋 和子

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽療法演習(各論)

回答者数 15 履修者数 15

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音・こ

【改善計画】

1自己評価	学生たちは課題にも真面目に取り組み、受講態度も概ね良好。しかし、一部の学生は、弾き歌いの課題について負担を感じていると報告を受けた為、途中から学生自身の希望により調整した。練習への意欲向上について悩むところである。
2改善課題	意欲を持って取り組んだが、授業内容については理解が及ばなかった、という点について要検討。
3改善計画	1年次の音楽療法基礎理論の授業から読解力をの向上を目指し、内容を検討する。レジュメ作成の内容についても課題の一部を調べる形式にして、学生が理解できたという満足も得られることを目指す。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	6	3	5	1	0	15	—	3.93	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	4	7	3	1	15	—	2.93	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	13	0	0	0	2	15	67	4.47	4.57
③	14	0	0	0	1	15	71	4.73	4.78
⑤	9	5	1	0	0	15	68	4.53	4.47
⑥	9	5	1	0	0	15	68	4.53	4.62
⑦	6	7	2	0	0	15	64	4.27	4.53
								4.51	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	2	2	0	0	15	69	4.60	4.54
⑨	11	3	1	0	0	15	70	4.67	4.51
⑩	11	3	1	0	0	15	70	4.67	4.64
⑪	13	2	0	0	0	15	73	4.87	4.78
⑫	10	3	1	1	0	15	67	4.47	4.68
⑬	9	2	3	1	0	15	64	4.27	4.72
⑭	11	3	1	0	0	15	70	4.67	4.64
⑮	12	3	0	0	0	15	72	4.80	4.64
⑯	2	6	7	0	0	15	55	3.67	4.26
								4.52	4.60

TOTAL								4.38	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 石岡 ひろみ

開講期 R3年度 前期

授業科目 表現技術

回答者数 27 履修者数 29

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	学生が意欲的に表現技術に磨きをかけ、どうしたら子どもたちに伝わるかを考え、工夫し、実践できたことは評価に値するといえよう。
2改善課題	シラバスに沿って表現技術を学び合ってきたが、学生一人ひとりがそれぞれに応じたもので主体的に取り組む表現方法を考える。
3改善計画	学生自ら子どもたちに伝えたい表現について研究、発表する時間を導入する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	15	7	5	0	0	27	—	4.37	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	15	4	2	2	4	27	—	3.89	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	21	0	0	0	6	27	111	4.11	4.57
③	26	0	0	0	1	27	131	4.85	4.78
⑤	20	5	2	0	0	27	126	4.67	4.47
⑥	24	2	1	0	0	27	131	4.85	4.62
⑦	23	3	1	0	0	27	130	4.81	4.53
								4.66	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	23	1	3	0	0	27	128	4.74	4.54
⑨	23	3	1	0	0	27	130	4.81	4.51
⑩	22	3	2	0	0	27	128	4.74	4.64
⑪	26	1	0	0	0	27	134	4.96	4.78
⑫	26	1	0	0	0	27	134	4.96	4.68
⑬	26	1	0	0	0	27	134	4.96	4.72
⑭	26	1	0	0	0	27	134	4.96	4.64
⑮	26	1	0	0	0	27	134	4.96	4.64
⑯	18	8	1	0	0	27	125	4.63	4.26
								4.86	4.60

TOTAL								4.70	4.47
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 竹下 健太

開講期 R3年度 前期

授業科目 発達心理学

回答者数 29 履修者数 33

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	発達心理学においては、愛情が人間の生存に必要不可欠であることを軸に、全ての人が存在するだけで無条件に愛され尊重されるべきであることや、人間の発達において可能性を信じることの大切さが様々な心理学的実験によって示されるので、感動し共感してくれる学生が多い。このように内容がもともと感動的なので、私はひたすら分かりやすさを追求しさえすればよいのだが、今回もある程度はそれができたように思われる。
2改善課題	今回のアンケート結果は、授業内容をやや難しいと感じる学生や事前事後学習をあまりしない学生がいたことを示している。授業内容をさらにかみ砕いてわかりやすくし、興味関心を引き出すことで学習意欲を高める必要がある。
3改善計画	授業内容をわかりやすくするために、より身近な話題や、学生達が親しんでいるエンターテインメントと関連付けて授業と行おうと計画している。そのために授業の最後に毎回書かせている感想カードを活用しようと思う。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	21	4	2	0	2	29	—	4.45	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	5	15	9	29	—	1.86	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	29	0	0	0	0	29	145	5.00	4.57
③	24	0	0	0	5	29	125	4.31	4.78
⑤	12	6	8	1	2	29	112	3.86	4.47
⑥	18	6	4	0	1	29	127	4.38	4.62
⑦	15	7	6	0	1	29	122	4.21	4.53
								4.35	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	16	5	7	0	1	29	122	4.21	4.54
⑨	12	6	9	0	2	29	113	3.90	4.51
⑩	21	2	6	0	0	29	131	4.52	4.64
⑪	23	6	0	0	0	29	139	4.79	4.78
⑫	19	6	4	0	0	29	131	4.52	4.68
⑬	25	3	1	0	0	29	140	4.83	4.72
⑭	19	6	4	0	0	29	131	4.52	4.64
⑮	21	6	1	0	1	29	133	4.59	4.64
⑯	7	10	9	3	0	29	108	3.72	4.26
								4.40	4.60

TOTAL								4.23	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 竹下 健太

開講期 R3年度 前期

授業科目 臨床心理学Ⅱ

回答者数 1 履修者数 2

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	この授業は音楽療法コースの学生が資格を取るために必ず取らねばならない科目であるので学生の授業態度はまじめであった。また興味関心も高かったため、それに合わせて授業するように心がけた。
2改善課題	私は実験心理学の分野で博士号をとったので臨床心理学は専門外である。もちろん両分野には共通する部分も多いので、そこをメインに授業しているが、どうしても理論や基礎研究の話にやや傾きがちである。今後はより応用的な内容も扱っていこうと計画している。
3改善計画	改善課題に基づき、応用的な内容を増やす予定である。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	1	—	5.00	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	0	0	1	—	3.00	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑤	0	1	0	0	0	1	4	4.00	4.47
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑦	0	1	0	0	0	1	4	4.00	4.53
								4.60	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	0	1	0	0	0	1	4	4.00	4.54
⑨	0	1	0	0	0	1	4	4.00	4.51
⑩	0	1	0	0	0	1	4	4.00	4.64
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.68
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.72
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑯	0	1	0	0	0	1	4	4.00	4.26
								4.56	4.60

TOTAL								4.50	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 竹下 健太

開講期 R3年度 前期

授業科目 教育相談(キャリア教育の理論と方法)

回答者数 16 履修者数 19

単位数 1 単位

授業形態 講義

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	この授業は中学校や高校の教員を目指す学生向けの内容であるが、どれくらい教員になりたいかという気持ちにかなり個人差があった。そのため教員を目指す意識の高い学生は、将来自分が出会うであろう問題と捉えて熱心に授業に参加していたが、そうでない学生もおり、そういった学生の学習意欲は低かった。そのような意識の低い学生にどのようにアプローチするかが今後の課題である。
2改善課題	自己評価にも書いたが、教員になるかどうか迷っている学生の興味関心をどのように引き出すかが改善課題である。
3改善計画	この授業で扱う基本的なカウンセリング技法等は、教員にならない場合も様々な場面で役に立つので、より学生にとって身近な内容を事例として扱えば、教員になるかどうか迷っている学生も授業に興味関心を持ってくれるのではないと思われる。今後は、事例により身近な問題をとり入れていく。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	8	4	4	0	0	16	—	4.25	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	1	3	6	5	16	—	2.19	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	13	0	0	0	3	16	68	4.25	4.57
③	15	0	0	0	1	16	76	4.75	4.78
⑤	12	1	2	0	1	16	71	4.44	4.47
⑥	12	2	1	0	1	16	72	4.50	4.62
⑦	12	2	1	0	1	16	72	4.50	4.53
								4.49	4.31

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	2	2	0	1	16	70	4.38	4.54
⑨	11	2	2	0	1	16	70	4.38	4.51
⑩	12	1	2	0	1	16	71	4.44	4.64
⑪	13	1	1	0	1	16	73	4.56	4.78
⑫	12	2	1	0	1	16	72	4.50	4.68
⑬	13	2	0	0	1	16	74	4.63	4.72
⑭	12	2	0	1	1	16	71	4.44	4.64
⑮	13	2	0	0	1	16	74	4.63	4.64
⑯	11	3	1	0	1	16	71	4.44	4.26
								4.49	4.60

TOTAL								4.33	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 竹下 健太

開講期 R3年度 前期

授業科目 保育の心理学

回答者数 27 履修者数 28

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 3 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	アンケートの結果から、学生達にとって内容がやや難しかったことが伺える。保育の心理学は発達心理学をベースにしており、この授業をとる学生達は一年次に発達心理学を履修済みであった。よって基本的な内容は理解しているものとして授業をしたが、それによってついていけないと感じた学生もいたようである。
2改善課題	自己評価に書いたように、履修済みの発達心理学の内容はわかっているものとして授業したために理解が難しかったようである。発達心理学の内容の復習を授業内にどのように組み込むかが課題である。
3改善計画	発達心理学で履修済みの内容も復習として授業内にくみこんでいく予定である。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	16	5	6	0	0	27	—	4.37	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	3	9	15	27	—	1.56	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	21	0	0	0	6	27	111	4.11	4.57
③	26	0	0	0	1	27	131	4.85	4.78
⑤	10	9	7	0	1	27	108	4.00	4.47
⑥	11	11	5	0	0	27	114	4.22	4.62
⑦	11	12	4	0	0	27	115	4.26	4.53
								4.29	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	12	6	7	1	1	27	108	4.00	4.54
⑨	11	6	8	0	2	27	105	3.89	4.51
⑩	15	6	6	0	0	27	117	4.33	4.64
⑪	21	6	0	0	0	27	129	4.78	4.78
⑫	14	8	4	1	0	27	116	4.30	4.68
⑬	19	7	1	0	0	27	126	4.67	4.72
⑭	11	8	2	5	1	27	104	3.85	4.64
⑮	15	7	4	1	0	27	117	4.33	4.64
⑯	1	8	15	3	0	27	88	3.26	4.26
								4.16	4.60

TOTAL								4.05	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 竹下 健太

開講期 R3年度 前期

授業科目 保育相談支援演習

回答者数 7 履修者数 22

単位数 1 単位

授業形態 演習

開設学年 4 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	アンケートの結果はおおむね全体平均よりも良かったが、授業の理解度のみが低い。もう少しわかりやすさを重視した方が良かったと思われる。
2改善課題	わかりやすさが改善課題である
3改善計画	学生達にとって身近な話題やよく知っていること、実習でよくあることを授業の題材に取り入れるとわかりやすさが向上すると思われる。そのような題材を調査研究して授業に取り入れていくつもりである。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	6	1	0	0	0	7	—	4.86	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	1	3	2	7	—	2.29	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.57
③	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.78
⑤	5	2	0	0	0	7	33	4.71	4.47
⑥	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.62
⑦	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.53
								4.89	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.54
⑨	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.51
⑩	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.64
⑪	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.78
⑫	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.68
⑬	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.72
⑭	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.64
⑮	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.64
⑯	3	2	2	0	0	7	29	4.14	4.26
								4.83	4.60

TOTAL								4.69	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 西林 博子

開講期 R3年度 前期

授業科目 ソルフェージュ I A

回答者数 15 履修者数 15

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	今年度の I Aは例年より履修者が多く、習熟度にも幅があるので毎時確認をしながら授業を進めた。履修態度は良いが反応が少ない。和音聴音(3声、4声)リズムが苦手な学生が多く、自主練習用の課題も作成した。聴音は解答をPDFで提示して、苦手な学生が事後学習できるように配慮した。コロナに配慮し、新曲、弾き歌いなど大きな声では歌えなかった。数名でのグループ演習も密になるので行えなかった。
2改善課題	基礎力を伸ばすこと。自己を表現すること。
3改善計画	難度の高い聴音も、調性、和音等総合力を活かして理解するように指導する。リズム奏、新曲、弾き歌いなどは、グループ練習と発表を通して、お互いがチェックし、高めあうように工夫する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	12	0	2	0	1	15	—	4.47	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	3	2	7	2	15	—	2.60	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	12	0	0	0	3	15	63	4.20	4.57
③	14	0	0	0	1	15	71	4.73	4.78
⑤	10	5	0	0	0	15	70	4.67	4.47
⑥	14	1	0	0	0	15	74	4.93	4.62
⑦	11	3	1	0	0	15	70	4.67	4.53
								4.64	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	3	1	0	0	15	70	4.67	4.54
⑨	11	3	1	0	0	15	70	4.67	4.51
⑩	12	2	1	0	0	15	71	4.73	4.64
⑪	14	1	0	0	0	15	74	4.93	4.78
⑫	13	2	0	0	0	15	73	4.87	4.68
⑬	12	3	0	0	0	15	72	4.80	4.72
⑭	14	1	0	0	0	15	74	4.93	4.64
⑮	13	1	1	0	0	15	72	4.80	4.64
⑯	12	0	3	0	0	15	69	4.60	4.26
								4.78	4.60
TOTAL								4.58	4.47

教科担当者 西林 博子

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽理論 I B

回答者数 21 履修者数 31

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	授業担当2年目。昨年度当初オンラインだったので、今年度は予定の範囲を、余裕をもって進めることができた。音楽理論の経験がない学生も多いが、前期筆記試験では平均8割の正解率であり、基礎の学習が良かった。更に学習することで、豊かな音楽づくりの基礎ができると思う。
2改善課題	事前事後学習の明確化。留学生対応。
3改善計画	事前事後学習として、宿題として課題を出すことを継続する。解答はデータで翌授業までに送付してもらい、授業までに添削、個別指導を行う。(前期から継続中)解答や授業要点をteamsで公開し、自身の学習ができるようにする。留学生の個別指導も行う。後期からは電子黒板を使用して、更にわかりやすい授業を心がける。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	16	3	2	0	0	21	—	4.67	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	3	5	9	4	0	21	—	3.33	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	20	0	0	0	1	21	101	4.81	4.57
③	17	0	0	0	4	21	89	4.24	4.78
⑤	17	3	1	0	0	21	100	4.76	4.47
⑥	17	3	1	0	0	21	100	4.76	4.62
⑦	17	1	3	0	0	21	98	4.67	4.53
								4.65	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	17	3	1	0	0	21	100	4.76	4.54
⑨	19	1	1	0	0	21	102	4.86	4.51
⑩	17	2	2	0	0	21	99	4.71	4.64
⑪	19	2	0	0	0	21	103	4.90	4.78
⑫	18	3	0	0	0	21	102	4.86	4.68
⑬	17	4	0	0	0	21	101	4.81	4.72
⑭	19	1	1	0	0	21	102	4.86	4.64
⑮	17	2	2	0	0	21	99	4.71	4.64
⑯	11	6	4	0	0	21	91	4.33	4.26
								4.76	4.60

TOTAL								4.63	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 西林 博子

開講期 R3年度 前期

授業科目 和声学 I A(キーボード・ハーモニー含む)

回答者数 6 履修者数 6

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	少数で理解力のある学生で、毎週の課題提出も全員完璧でとても良いクラスである。 演奏力もあるので、キーボードハーモニーとして、和音等よく演奏できた。 授業を通して、様々なことを学習しているようなので、指導の枠をどう広げるかが問題だと思う。
2改善課題	コードによる様々な和音の経験等、基礎にとどまらず応用力を身に付ける。
3改善計画	和声、キーボードハーモニーに加え、既成曲の伴奏付けを実践する。音楽メーカーのグレード試験の内容を盛り込み、より実践力を高める。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	4	2	0	0	0	6	—	4.67	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	2	4	0	0	6	—	3.33	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.57
③	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.78
⑤	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.47
⑥	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.62
⑦	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.53
								4.97	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.54
⑨	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.51
⑩	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.64
⑪	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.78
⑫	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.68
⑬	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.72
⑭	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.64
⑮	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.64
⑯	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.26
								4.96	4.60

TOTAL								4.84	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 西林 博子

開講期 R3年度 前期

授業科目 和声学Ⅲ(キーボード・ハーモニ含む)

回答者数 7 履修者数 11

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	選択科目で、履修者は興味のある学生が多く、クラスの雰囲気が良い。和声学Ⅰ・ⅡがABの進度別クラスであったため、AB双方の履修者が次に進めるような内容を展開した。様々な和音やカデンツを導入しつつ、実際に使用してある楽曲のアナリゼを中心に、音楽を「演奏」以外の観点から、理解し楽しむことを多くアプローチした。
2改善課題	鍵盤力を向上させる。ピアノ・作曲コースの学生は、配置や伴奏形による楽曲にふさわしい伴奏を心がけたい。 和音や和声の特徴を感じる力をつける。
3改善計画	様々なカデンツを演奏する(ピアノ・作曲コースは全調)。課題を多く実践する。(個人差は個別に対応する。)実際の演奏やアンサンブルを行い、音楽を感じる課題を多く扱う。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	5	0	2	0	0	7	—	4.43	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	1	3	3	0	7	—	2.71	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.57
③	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.78
⑤	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.47
⑥	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.62
⑦	5	2	0	0	0	7	33	4.71	4.53
								4.89	4.31

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.54
⑨	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.51
⑩	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.64
⑪	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.78
⑫	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.68
⑬	5	2	0	0	0	7	33	4.71	4.72
⑭	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.64
⑮	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.64
⑯	5	2	0	0	0	7	33	4.71	4.26
								4.83	4.60

TOTAL								4.69	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 柏尾 剛徳

開講期 R3年度 前期

授業科目 音楽理論 I A

回答者数 12 履修者数 12

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	GIGAスクール構想を踏まえ、ただ教科書を読むだけにならないようICTを活用しながら取り組んでみた。学生たちは極めて真面目で、しっかり学ぼうという意識が見られた。
2改善課題	Aクラスとはいえ、理解力と元々の知識に差があるのが小テスト時にわかり、入試も含めた根本的な見直しが必要と感じた。
3改善計画	ごく少数に思いもよらぬ答えがあったが、真摯に受け止め、万人に理解される授業運営を目指し、さらなる工夫と改善のために研究をする。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	9	0	2	0	1	12	—	4.33	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	6	4	1	12	—	2.67	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	11	0	0	0	1	12	56	4.67	4.57
③	12	0	0	0	0	12	60	5.00	4.78
⑤	7	2	2	0	1	12	50	4.17	4.47
⑥	8	1	2	0	1	12	51	4.25	4.62
⑦	7	5	0	0	0	12	55	4.58	4.53
								4.53	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	9	2	1	0	0	12	56	4.67	4.54
⑨	8	2	1	0	1	12	52	4.33	4.51
⑩	10	2	0	0	0	12	58	4.83	4.64
⑪	11	0	0	0	1	12	56	4.67	4.78
⑫	11	1	0	0	0	12	59	4.92	4.68
⑬	11	0	0	1	0	12	57	4.75	4.72
⑭	11	0	0	0	1	12	56	4.67	4.64
⑮	11	0	0	0	1	12	56	4.67	4.64
⑯	6	2	3	1	0	12	49	4.08	4.26
								4.62	4.60
TOTAL								4.45	4.47

教科担当者 榎山 範夫

開講期 R3年度 前期

授業科目 豊かな言葉 I

回答者数 36 履修者数 44

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 音・こ

【改善計画】

1自己評価	自らの言葉を豊かにすることの大切さについては理解している学生は多かったものの、学修を通して自分の言葉が豊かになったと実感できるところまでには至っていない。
2改善課題	取り扱う内容が多岐にわたり、一つ一つについて考える時間が短く、学修がやや細切れになりがちなところを改善する必要がある
3改善計画	学修内容を精選・整理し、一つの課題に十分な時間をかけて考えたり取り組んだりできる場と時間を確保するようにしていく。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	19	11	5	0	1	36	—	4.31	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	3	10	12	10	36	—	2.25	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	34	0	0	0	2	36	172	4.78	4.57
③	33	0	0	0	3	36	168	4.67	4.78
⑤	19	10	6	0	1	36	154	4.28	4.47
⑥	24	10	2	0	0	36	166	4.61	4.62
⑦	21	13	2	0	0	36	163	4.53	4.53
								4.57	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	21	9	3	3	0	36	156	4.33	4.54
⑨	20	8	8	0	0	36	156	4.33	4.51
⑩	26	9	1	0	0	36	169	4.69	4.64
⑪	25	9	1	1	0	36	166	4.61	4.78
⑫	23	10	3	0	0	36	164	4.56	4.68
⑬	25	6	4	0	1	36	162	4.50	4.72
⑭	21	12	3	0	0	36	162	4.50	4.64
⑮	23	8	4	0	1	36	160	4.44	4.64
⑯	15	12	9	0	0	36	150	4.17	4.26
								4.46	4.60

TOTAL								4.35	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 楡山 範夫

開講期 R3年度 前期

授業科目 教育課程総論

回答者数 17 履修者数 18

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	教育課程の意義、学習指導要領の変遷と時代背景との関係、これからの教育課程に求められるものについて学修し、それらを踏まえて、総合的な学習の時間のカリキュラム作成に取り組みましたが、学校の教育目標や育てたい力を明確にし、それと関連付けたカリキュラム作成には至っていない。
2改善課題	社会に開かれた教育課程について、理念としてだけでなく、そのことが学校教育にどんな変化を求めているのかを正しく理解できるようにし、そのことを踏まえてカリキュラム作成に取り組めるようにしていく必要がある。
3改善計画	社会に開かれた教育課程の実現を目指す実践例を収集させ、それらと比較・検討させながら理解を深めていく場と時間を設定する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	8	5	4	0	0	17	—	4.24	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	3	2	5	7	0	17	—	3.06	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	15	0	0	0	2	17	77	4.53	4.57
③	17	0	0	0	0	17	85	5.00	4.78
⑤	10	6	1	0	0	17	77	4.53	4.47
⑥	12	3	2	0	0	17	78	4.59	4.62
⑦	10	5	2	0	0	17	76	4.47	4.53
								4.62	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	5	1	0	0	17	78	4.59	4.54
⑨	13	2	2	0	0	17	79	4.65	4.51
⑩	10	5	2	0	0	17	76	4.47	4.64
⑪	14	3	0	0	0	17	82	4.82	4.78
⑫	13	3	1	0	0	17	80	4.71	4.68
⑬	12	4	1	0	0	17	79	4.65	4.72
⑭	13	3	1	0	0	17	80	4.71	4.64
⑮	12	3	2	0	0	17	78	4.59	4.64
⑯	6	9	2	0	0	17	72	4.24	4.26
								4.60	4.60

TOTAL								4.49	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 榎山 範夫

開講期 R3年度 前期

授業科目 生徒指導の理論と方法

回答者数 18 履修者数 19

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学校現場における具体的な事例を取り上げながら、諸課題を自分ならばどうするかという視点で考えられるように配慮した。自分の問題として捉え、真剣に考えようとする学生の姿が見られた。
2改善課題	考えたことを認識として一般化して整理するための場や時間が十分ではなかったように思う。
3改善計画	学生が、議論を通して学んだことや新たな知識として獲得したことを整理したりまとめたりすることを大切にしたい。そのためにも、学修の足跡を板書で整理したり、学生がノートに整理する時間を確保したりしていく。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	13	1	4	0	0	18	—	4.50	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	3	6	6	2	18	—	2.72	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	18	0	0	0	0	18	90	5.00	4.57
③	18	0	0	0	0	18	90	5.00	4.78
⑤	14	2	2	0	0	18	84	4.67	4.47
⑥	12	5	1	0	0	18	83	4.61	4.62
⑦	13	3	2	0	0	18	83	4.61	4.53
								4.78	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	14	4	0	0	0	18	86	4.78	4.54
⑨	14	3	1	0	0	18	85	4.72	4.51
⑩	14	2	2	0	0	18	84	4.67	4.64
⑪	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.78
⑫	15	1	2	0	0	18	85	4.72	4.68
⑬	16	2	0	0	0	18	88	4.89	4.72
⑭	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.64
⑮	14	3	1	0	0	18	85	4.72	4.64
⑯	6	6	6	0	0	18	72	4.00	4.26
								4.68	4.60
TOTAL								4.58	4.47

教科担当者 楡山 範夫

開講期 R3年度 前期

授業科目 教育方法・技術

回答者数 18 履修者数 18

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	教育方法に関する理論的な内容についての学修においては、説明するという方法に偏りがちであった。そのこともあって、学生の興味をひいたり知識を定着させたりといったことが十分にできていなかった。授業の実際に関することについては、ICTを活用した授業の工夫の部分をもっと充実させる必要があった。
2改善課題	理論的な内容に興味を持って学修させ、学生が知識として獲得するだけでなく、その視点をととして授業を考えていけるようにする必要がある。ICT活用の具体的な方法について知り、工夫していけるようにしていかなければならない。
3改善計画	教育方法に関する内容についての学修においては、自分たちで調べて発表するようにさせたり、それらの理論が実際の授業とどうかかわるのかを考えさせたりするなどの工夫をしていきたい。ICT活用については、学校現場で使っているような端末の環境が十分ではないが、事例を紹介したり、スマートフォンやパソコンを活用させたりしながら、学修を進めていけるようにしていく。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	12	4	2	0	0	18	—	4.56	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	4	5	6	1	18	—	3.00	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	17	0	0	0	1	18	86	4.78	4.57
③	18	0	0	0	0	18	90	5.00	4.78
⑤	9	8	1	0	0	18	80	4.44	4.47
⑥	11	7	0	0	0	18	83	4.61	4.62
⑦	9	8	1	0	0	18	80	4.44	4.53
								4.65	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	5	0	1	1	18	78	4.33	4.54
⑨	9	8	1	0	0	18	80	4.44	4.51
⑩	12	4	2	0	0	18	82	4.56	4.64
⑪	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.78
⑫	10	6	2	0	0	18	80	4.44	4.68
⑬	13	4	0	1	0	18	83	4.61	4.72
⑭	13	5	0	0	0	18	85	4.72	4.64
⑮	10	8	0	0	0	18	82	4.56	4.64
⑯	6	8	3	1	0	18	73	4.06	4.26
								4.51	4.60

TOTAL								4.46	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 藤田 泉

開講期 R3年度 前期

授業科目 教育原理

回答者数 22 履修者数 22

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 2 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	学生自身の自己評価は全項目で本学平均をやや下回り(4.36)、本学平均との差が大きいのが「学生自身の意欲」(4.18)である。教員への評価も全項目本学平均をやや下回った(4.22)ので真摯に受け止めたい。自由記述に「質問に対して的確な答えを下さったので理解が深まりました」(2名)と共に「字が見にくい」(1名)があったので改善したい。
2改善課題	本科目への「学生自身の意欲」がやや低いのは、「教育学の理念と歴史」の理解を目的とする本科目の内容にもよると思うが、保育を計画・実践・反省・改善し専門性を高め保護者や地域社会に協力を求めるために教育学の理念と歴史のリテランは不可欠である。授業内容の保育現場での意義を感じられるような工夫が必要である。
3改善計画	事前事後学修課題を改善し興味関心の喚起と授業展開の工夫をすると同時に、学生が意欲を持って取り組めるよう履修内容の現場における意義を理解できるような授業内容の改善をはかりたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	16	1	5	0	0	22	—	4.50	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	2	5	7	8	22	—	2.05	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	19	0	0	0	3	22	98	4.45	4.57
③	20	0	0	0	2	22	102	4.64	4.78
⑤	12	4	5	0	1	22	92	4.18	4.47
⑥	12	4	4	2	0	22	92	4.18	4.62
⑦	13	5	3	1	0	22	96	4.36	4.53
								4.36	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	12	5	3	1	1	22	92	4.18	4.54
⑨	12	3	6	0	1	22	91	4.14	4.51
⑩	13	5	4	0	0	22	97	4.41	4.64
⑪	16	1	4	0	1	22	97	4.41	4.78
⑫	14	3	4	0	1	22	95	4.32	4.68
⑬	16	2	3	0	1	22	98	4.45	4.72
⑭	12	2	6	1	1	22	89	4.05	4.64
⑮	12	3	5	1	1	22	90	4.09	4.64
⑯	9	4	8	0	1	22	86	3.91	4.26
								4.22	4.60

TOTAL								4.15	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 脇山 純、古山 俊一、矢賀部 竜成

開講期 R3年度 前期

授業科目 サウンドデザインⅢ

回答者数 2 履修者数 3

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	3人で授業を担当している。今年度から脇山一人で担当する時間も増え、丁寧に見ることができたと思う。
2改善課題	音響、音についての関心が出てきたので、さらに深く追求してほしい。
3改善計画	古山客員教授の紹介する、新しい技術などを話で終わらせないで、少しは実際に触らせたい。(ソフト、ハードの購入)

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	1	2	—	3.00	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	1	0	0	0	2	—	4.50	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	2	6	3.00	4.57
③	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.78
⑤	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.47
⑥	1	0	0	0	1	2	6	3.00	4.62
⑦	0	2	0	0	0	2	8	4.00	4.53
								3.90	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	1	2	6	3.00	4.54
⑨	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑩	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.64
⑪	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.78
⑫	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.68
⑬	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.72
⑭	0	1	0	1	0	2	6	3.00	4.64
⑮	1	0	1	0	0	2	8	4.00	4.64
⑯	0	2	0	0	0	2	8	4.00	4.26
								4.11	4.60

TOTAL								4.00	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 脇山 純、古山 俊一、矢賀部 竜成

開講期 R3年度 前期

授業科目 サウンドデザインV

回答者数 5 履修者数 7

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	3人で授業を担当している。今年度から脇山一人で担当する時間も増え、丁寧に見ることができたと思う。
2改善課題	3年生はしっかり個性が出てきている。その個性を伸ばす工夫が必要だ。
3改善計画	作品へのアドバイスは当然だが、この世にたくさんある音楽の中から参考になるものを紹介したい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	2	1	0	0	5	—	4.20	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	4	0	1	0	0	5	—	4.60	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	4	5	9	1.80	4.57
③	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.78
⑤	4	1	0	0	0	5	24	4.80	4.47
⑥	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.62
⑦	3	2	0	0	0	5	23	4.60	4.53
								4.24	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	1	0	1	0	5	21	4.20	4.54
⑨	3	1	1	0	0	5	22	4.40	4.51
⑩	4	0	1	0	0	5	23	4.60	4.64
⑪	4	0	1	0	0	5	23	4.60	4.78
⑫	4	0	1	0	0	5	23	4.60	4.68
⑬	3	1	1	0	0	5	22	4.40	4.72
⑭	4	0	1	0	0	5	23	4.60	4.64
⑮	4	0	1	0	0	5	23	4.60	4.64
⑯	3	0	1	1	0	5	20	4.00	4.26
								4.44	4.60

TOTAL								4.38	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 脇山 純、古山 俊一、矢賀部 竜成

開講期 R3年度 前期

授業科目 サウンドデザインⅢ

回答者数 2 履修者数 3

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	3人で授業を担当している。今年度から脇山一人で担当する時間も増え、丁寧に見ることができたと思う。
2改善課題	4年生は学内演奏会を控えている。音楽だけでなくパフォーマンスなどプラスアルファ、個性を表に出させたい。
3改善計画	徹底的に音楽を追及させる。妥協をしない姿勢を求める。 自己プロデュースを意識させる。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	0	0	0	0	2	—	5.00	4.43

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	0	0	0	0	2	—	5.00	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
③	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.78
⑤	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.47
⑥	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.62
⑦	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.53
								4.90	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑨	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑩	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.64
⑪	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.78
⑫	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.68
⑬	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.72
⑭	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.64
⑮	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.64
⑯	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.26
								4.94	4.60

TOTAL								4.94	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 脇山 純

開講期 R3年度 前期

授業科目 アートマネジメントⅢ

回答者数 9 履修者数 13

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	例年通りコンサートホールについて表から、裏から知ってほしいと思い授業を進めてきた。音楽大学なのでコンサート聴くのは日常です。コンサートの音楽だけでなくコンサートの企画・運営、音響を良くする工夫などを知ってほしいといろいろな例を学生自身に調べてもらい発表させている。
2改善課題	ショックだが、学生の関心を引いていないようだ。コンサートホールについての知識はコンサートを聴くだけでなく仕組みも知れる。よりコンサートを深く鑑賞できるはずだ。
3改善計画	学生の反応を見ながら授業のテーマの出し方を工夫する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	2	5	0	1	9	—	3.22	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	3	3	3	9	—	2.00	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	5	9	25	2.78	4.57
③	7	0	0	0	2	9	37	4.11	4.78
⑤	5	1	2	0	1	9	36	4.00	4.47
⑥	4	1	2	1	1	9	33	3.67	4.62
⑦	4	1	3	0	1	9	34	3.78	4.53
								3.67	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	1	2	1	1	9	33	3.67	4.54
⑨	3	2	3	0	1	9	33	3.67	4.51
⑩	4	1	3	0	1	9	34	3.78	4.64
⑪	6	2	1	0	0	9	41	4.56	4.78
⑫	5	2	0	1	1	9	36	4.00	4.68
⑬	5	2	1	0	1	9	37	4.11	4.72
⑭	6	1	1	0	1	9	38	4.22	4.64
⑮	6	0	1	0	2	9	35	3.89	4.64
⑯	1	5	1	1	1	9	31	3.44	4.26
								3.93	4.60
TOTAL								3.68	4.47

教科担当者 松岡 和男

開講期 R3年度 前期

授業科目 生活科論

回答者数 27 履修者数 28

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 3 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	「生活科」改訂の趣旨などをもとに保育と生活科の関連について伝えた。具体事例をもとに生活科授業の展開に至る過程を丁寧に説明した。学生は難しいと感じながらも熱心に取り組んでいた。
2改善課題	なぜ保育者養成で「生活科」を学ぶのかに疑問を持ちながら受講している学生がいることを知った。この学科で「生活科」を学ぶことの重要性について訴える必要がある。
3改善計画	「保育」で「生活科」を学ぶことの意義について授業の端々で伝えていくように学修活動の練り直しを行う。具体事例に更に具体活動も積極的に取り入れていく。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	15	7	5	0	0	27	—	4.37	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	5	12	10	27	—	1.81	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	26	0	0	0	1	27	131	4.85	4.57
③	25	0	0	0	2	27	127	4.70	4.78
⑤	11	6	5	2	3	27	101	3.74	4.47
⑥	12	9	4	1	1	27	111	4.11	4.62
⑦	13	7	5	1	1	27	111	4.11	4.53
								4.30	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	16	4	7	0	0	27	117	4.33	4.54
⑨	13	2	9	2	1	27	105	3.89	4.51
⑩	18	5	3	1	0	27	121	4.48	4.64
⑪	24	2	1	0	0	27	131	4.85	4.78
⑫	23	2	1	1	0	27	128	4.74	4.68
⑬	19	6	2	0	0	27	125	4.63	4.72
⑭	17	4	4	2	0	27	117	4.33	4.64
⑮	12	9	3	3	0	27	111	4.11	4.64
⑯	5	5	11	5	1	27	89	3.30	4.26
								4.30	4.60

TOTAL								4.15	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 松岡 和男

開講期 R3年度 前期

授業科目 保育の計画と評価

回答者数 27 履修者数 29

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 3 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	カリキュラムマネジメントから指導計画作成・評価まで豊富な事例をもとに学修を進めた。理論的な部分と実際行いながら学ぶ部分と交えながらの学修を丁寧に展開した。
2改善課題	前半の「教育・保育の計画と評価の基本」に時間を割かれ、後半に十分な時間が取れなかった。前半の部分がどう評価に反映されているのかを時間をとって丁寧に指導すべきだった。
3改善計画	後半の部分は、現場での実践や学修のモチベーションにも関わるので、指導計画を再度見直し、時間配分のバランスを考えたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	18	6	3	0	0	27	—	4.56	4.43

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	3	11	13	27	—	1.63	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	24	0	0	0	3	27	123	4.56	4.57
③	25	0	0	0	2	27	127	4.70	4.78
⑤	13	7	6	0	1	27	112	4.15	4.47
⑥	16	9	2	0	0	27	122	4.52	4.62
⑦	17	7	3	0	0	27	122	4.52	4.53
								4.49	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	19	4	4	0	0	27	123	4.56	4.54
⑨	17	4	5	0	1	27	117	4.33	4.51
⑩	23	2	2	0	0	27	129	4.78	4.64
⑪	23	3	1	0	0	27	130	4.81	4.78
⑫	20	5	2	0	0	27	126	4.67	4.68
⑬	19	6	2	0	0	27	125	4.63	4.72
⑭	20	4	3	0	0	27	125	4.63	4.64
⑮	19	5	2	1	0	27	123	4.56	4.64
⑯	7	10	8	1	1	27	102	3.78	4.26
								4.53	4.60

TOTAL								4.34	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

2 実技系科目

ページ	授業科目	担当教員
62	器楽実技研究Ⅰ、Ⅲ、Ⅴ、Ⅶ(ピアノ)	松崎 伶子
63	ピアノⅠ	松崎 伶子
64	ピアノⅠ、Ⅲ、Ⅴ、Ⅶ	木村 博子
65	器楽実技研究Ⅶ(管弦打楽)	馬込 勇
66	声楽実技研究Ⅰ、Ⅲ、Ⅴ	桑原 理恵
67	声楽Ⅰ、Ⅲ、Ⅴ	桑原 理恵
68	器楽実技研究Ⅰ、Ⅴ(ピアノ)	川口 みさき
69	ピアノⅠ、Ⅲ、Ⅴ、Ⅶ	川口 みさき
70	器楽実技研究Ⅰ(ピアノ)	眞鍋 協子
71	ピアノⅠ、Ⅲ、Ⅴ、Ⅶ	眞鍋 協子
72	声楽Ⅰ	村橋 和子
73	ピアノⅠ、Ⅲ	田中 幸子
74	ピアノⅠ、Ⅲ、Ⅴ、Ⅶ	田中 幸子
75	体育実技Ⅰ	石岡 ひろみ

教科担当者 松崎 伶子

開講期 R3年度 前期

授業科目 器楽実技研究 I、III、V、VII(ピアノ)

回答者数 4 履修者数 4

単位数 2 単位

授業形態 実技

開設学年 1.2.3.4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	自己評価・改善課題・改善計画をまとめて
2改善課題	1年生は初めてだったので本人が選んだ曲が本人に合っていなかったため変更を提案したが、2・3・4年生は原則本人の意志を尊重して本人が選んだ曲を勉強してもらった。指導目標としては本人が多くの曲を聴き選ぶ事を大切にしている
3改善計画	

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	4	0	0	0	0	4	—	5.00	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	4	0	0	0	0	4	—	5.00	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.57
③	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.78
⑤	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.47
⑥	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.62
⑦	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.53
								4.90	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.54
⑨	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.51
⑩	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.64
⑪	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.78
⑫	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.68
⑬	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.72
⑭	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.64
⑮	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.64
⑯	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.26
								4.94	4.60

TOTAL								4.94	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 松崎 伶子

開講期 R3年度 前期

授業科目 ピアノ I

回答者数 1 履修者数 1

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	自己評価・改善課題・改善計画をまとめて 音楽療法専攻で副科でピアノを弾く学生でピアノはとても良く弾く コンクール等も受けている様だ。他の楽器専攻であってもピアノ科の人と同じレッスン内容の指導を心がけた
2改善課題	
3改善計画	

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	0	1	0	0	1	—	3.00	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	0	0	0	1	—	5.00	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.47
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.54
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.68
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.72
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.26
								5.00	4.60

TOTAL								4.88	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 木村 博子

開講期 R3年度 前期

授業科目 ピアノⅠ、Ⅲ、Ⅴ、Ⅶ

回答者数 39 履修者数 42

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1.2.3.4 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	常に学生の視点に立って授業を進めるよう努力した。それぞれの音楽への思いや技術レベルは異なるが、誰もが音楽を楽しみたいと思いを、それを子どもたちに伝えていくことができるようになることを目指した。それがさらに突るよう努力したい。
2改善課題	より一層一人ひとりの進捗とレベルに合わせて効果的な指導を行う。
3改善計画	事前・事後学修の指導を丁寧に行う。自由曲の選曲に工夫をする。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	27	5	5	1	1	39	—	0.67	0.65

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	5	11	19	4	0	39	—	3.44	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	32	0	0	0	7	39	167	4.28	4.57
③	39	0	0	0	0	39	195	5.00	4.78
⑤	33	5	1	0	0	39	188	4.82	4.47
⑥	32	6	1	0	0	39	187	4.79	4.62
⑦	31	6	2	0	0	39	185	4.74	4.53
								4.05	4.59

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	33	6	0	0	0	39	189	4.85	4.55
⑨	31	7	1	0	0	39	186	4.77	4.51
⑩	35	3	1	0	0	39	190	4.87	4.64
⑪	35	4	0	0	0	39	191	4.90	4.78
⑫	36	3	0	0	0	39	192	4.92	4.68
⑬	37	2	0	0	0	39	193	4.95	4.72
⑭	36	3	0	0	0	39	192	4.92	4.64
⑮	34	4	1	0	0	39	189	4.85	4.64
⑯	34	4	1	0	0	39	189	4.85	4.27
								4.88	4.60
TOTAL								4.45	4.60

教科担当者 馬込 勇

開講期 R3年度 前期

授業科目 器楽実技研究Ⅶ(管弦打楽)

回答者数 1 履修者数 5

単位数 2 単位

授業形態 実技

開設学年 4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	この学年は4年制音大の一番大切な時期にコロナのパンデミックになり、「飛沫問題」の管楽器となり、今までの4年次と違い、吹いている時間そのものが少ないため、「アンブシュア」が弱い！コンサートも無く、練習時間も制限された学年である。しかし本人達は頑張ってくれている。とてもありがたく感じている。是非後期も頑張らせたい。
2改善課題	「楽曲のアナリゼ」を改善したい。
3改善計画	楽曲の歴史背景等も教えながら、ハーモニーやリズムの起源を今まで以上に教え、そして説明しながらアナリゼを深めたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	1	—	5.00	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	0	0	1	—	3.00	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.57
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.47
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	0	0	1	0	0	1	3	3.00	4.54
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.51
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.78
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.68
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.72
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.64
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.26
								4.78	4.60
TOTAL								4.75	4.47

教科担当者 桑原 理恵

開講期 R3年度 前期

授業科目 声楽実技研究Ⅰ、Ⅲ、Ⅴ

回答者数 6 履修者数 6

単位数 2 単位

授業形態 実技

開設学年 1.2.3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	「授業の目標は達成できたか」と「授業を受けて技能は高まったか」の評価が1名の学生の評価が低い。一人一人に応じた内容であるかどうかの確認が必要である。
2改善課題	学生の課題の共有
3改善計画	学生自身が感じている声楽技術における課題を毎回のレッスンで聴取し、改善するための練習方法を提示する。また、その方法が効果的であったかどうかを次のレッスン時に確認する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	3	1	2	0	0	6	—	4.17	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	4	1	1	0	0	6	—	4.50	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	1	6	26	4.33	4.57
③	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.78
⑤	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.47
⑥	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.62
⑦	5	0	1	0	0	6	28	4.67	4.53
								4.77	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.54
⑨	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.51
⑩	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.64
⑪	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.78
⑫	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.68
⑬	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.72
⑭	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.64
⑮	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.64
⑯	5	0	1	0	0	6	28	4.67	4.26
								4.96	4.60

TOTAL								4.82	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 桑原 理恵

開講期 R3年度 前期

授業科目 声楽 I、Ⅲ、V

回答者数 5 履修者数 8

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1.2.3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学生の評価の差が大きい。特に声楽のレッスンはじめてである1年生にはシラバス、練習方法等についてもっと細やかな説明が必要であった。
2改善課題	声楽学修曲選択の工夫と見直し
3改善計画	「歌う」ことを映像等を用いてレッスンを行う。学生の音域・言語力に配慮しながら楽曲構成がシンプルな作品を選択する。また副科声楽の課題曲にイタリア歌曲以外の親しみやすい楽曲を加えることを検討する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	2	1	0	0	5	—	4.20	4.43

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	2	3	0	5	—	2.40	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.57
③	3	0	0	0	2	5	17	3.40	4.78
⑤	1	3	1	0	0	5	20	4.00	4.47
⑥	3	2	0	0	0	5	23	4.60	4.62
⑦	2	3	0	0	0	5	22	4.40	4.53
								4.28	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	2	1	0	0	5	21	4.20	4.54
⑨	1	3	1	0	0	5	20	4.00	4.51
⑩	2	1	2	0	0	5	20	4.00	4.64
⑪	4	1	0	0	0	5	24	4.80	4.78
⑫	4	1	0	0	0	5	24	4.80	4.68
⑬	4	1	0	0	0	5	24	4.80	4.72
⑭	4	1	0	0	0	5	24	4.80	4.64
⑮	4	1	0	0	0	5	24	4.80	4.64
⑯	4	1	0	0	0	5	24	4.80	4.26
								4.56	4.60

TOTAL								4.31	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 川口 みさき

開講期 R3年度 前期

授業科目 器楽実技研究Ⅰ、Ⅴ(ピアノ)

回答者数 3 履修者数 3

単位数 2 単位

授業形態 実技

開設学年 1.3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学年に応じた課題にそって、どの学生も熱心に練習に励み、毎週効果を上げることができた。
2改善課題	器楽実技研究Ⅰはバッハの取り組みを強化し、バロック音楽のスタイルを身に着ける。器楽実技研究Ⅴはテクニックの更なる向上を目指し、奏法による音色の充実を図る。
3改善計画	バッハの曲数を増やし、短期間で仕上げていく。練習曲およびスケールは毎日の練習に組み込むことを徹底する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	3	0	0	0	0	3	—	5.00	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	1	0	0	0	3	—	4.67	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.57
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑤	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.47
⑥	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.62
⑦	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.53
								5.00	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.54
⑨	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.51
⑩	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.64
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑫	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.68
⑬	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.72
⑭	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.64
⑮	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.64
⑯	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.26
								5.00	4.60
TOTAL								4.98	4.47

教科担当者 川口 みさき

開講期 R3年度 前期

授業科目 ピアノⅠ、Ⅲ、Ⅴ、Ⅶ

回答者数 22 履修者数 28

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1.2.3.4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	ピアノの練習時間、練習日数によって大きく個人差が出てくる。時間をかければ一通り曲が弾けるようになるが、一人一人が意欲的に学習する習慣を身に着けるよう指導したいと思う。
2改善課題	技術を向上させるため、個人の力に合った楽曲を選び段階的なスキルアップを図る。ピアノの練習が負担にならず、自ら学習する意欲を引き出す。
3改善計画	1週間の練習方法について、個人に合った具体的な指示を提供する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	13	3	2	3	1	22	—	4.09	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	6	10	5	1	0	22	—	3.95	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	20	0	0	0	2	22	102	4.64	4.57
③	21	0	0	0	1	22	106	4.82	4.78
⑤	20	2	0	0	0	22	108	4.91	4.47
⑥	20	1	1	0	0	22	107	4.86	4.62
⑦	17	4	1	0	0	22	104	4.73	4.53
								4.79	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	19	3	0	0	0	22	107	4.86	4.54
⑨	20	2	0	0	0	22	108	4.91	4.51
⑩	17	3	2	0	0	22	103	4.68	4.64
⑪	21	1	0	0	0	22	109	4.95	4.78
⑫	22	0	0	0	0	22	110	5.00	4.68
⑬	21	1	0	0	0	22	109	4.95	4.72
⑭	20	2	0	0	0	22	108	4.91	4.64
⑮	20	2	0	0	0	22	108	4.91	4.64
⑯	18	3	1	0	0	22	105	4.77	4.26
								4.88	4.60

TOTAL								4.75	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 眞鍋 協子

開講期 R3年度 前期

授業科目 器楽実技研究 I (ピアノ)

回答者数 2 履修者数 4

単位数 2 単位

授業形態 実技

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	セメスターごとの実技試験は大きな目標・節目であるが、試験曲だけに集中するのではなく毎回のレッスンで練習曲、ポリフォニー作品を必ず取り入れた。学生は必然的に練習量が増え、少しずつ力をつけてきていると感じている。
2改善課題	総合的に楽曲を読み取る力をつけるためには、曲の背景を音楽史の観点から研究したり、ピアノ奏法と楽器との関連性など、より深く学ぶ姿勢を身に付け、また様々な経験をさせることが必要と感じる。
3改善計画	学生たちの知識は断片的なので、それらが結びつき表現力として表れるよう導く。また、読書・コンサート鑑賞・アンサンブル体験などの様々な経験を通じて自分の音楽を培っていけるよう指導法を研究する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	0	0	0	0	2	—	5.00	4.43

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	0	0	0	0	2	—	5.00	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.57
③	1	0	0	0	1	2	6	3.00	4.78
⑤	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.47
⑥	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.62
⑦	1	0	1	0	0	2	8	4.00	4.53
								4.40	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.54
⑨	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.51
⑩	1	0	1	0	0	2	8	4.00	4.64
⑪	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.78
⑫	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.68
⑬	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.72
⑭	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.64
⑮	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.64
⑯	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.26
								4.89	4.60

TOTAL								4.75	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 眞鍋 協子

開講期 R3年度 前期

授業科目 ピアノⅠ、Ⅲ、Ⅴ、Ⅶ

回答者数 18 履修者数 20

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1.2.3.4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	鍵盤力を身につけるため、毎回のレッスンに必ず音階を課している。ほかの実技系の授業でも習っているカデンツを弾く経験と重なり、一人一人が力をつけてきていると感じる。
2改善課題	主科の練習や各授業の課題が多い中、副科ピアノの練習時間を確保させることが課題と感じる。試験対策は万全でも、日頃の練習は不足しているのが現状である。
3改善計画	具体的な練習時間確保の例を示し、毎日少しの時間でも鍵盤に触ることが大事だということを学生自らが理解し、実行に移せるよう指導していく。復習の大切さを伝え、試験曲中心にはなるが美しい演奏法を身に付けられるよう指導していく。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	9	5	3	1	0	18	—	4.22	4.43

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	8	3	5	2	0	18	—	3.94	2.74

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	16	0	0	0	2	18	82	4.56	4.57
③	15	0	0	0	3	18	78	4.33	4.78
⑤	14	3	1	0	0	18	85	4.72	4.47
⑥	14	4	0	0	0	18	86	4.78	4.62
⑦	14	3	0	1	0	18	84	4.67	4.53
								4.61	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.54
⑨	16	2	0	0	0	18	88	4.89	4.51
⑩	13	1	4	0	0	18	81	4.50	4.64
⑪	17	1	0	0	0	18	89	4.94	4.78
⑫	18	0	0	0	0	18	90	5.00	4.68
⑬	17	0	0	1	0	18	87	4.83	4.72
⑭	17	1	0	0	0	18	89	4.94	4.64
⑮	16	2	0	0	0	18	88	4.89	4.64
⑯	15	2	0	1	0	18	85	4.72	4.26
								4.84	4.60

TOTAL								4.67	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 村橋 和子

開講期 R3年度 前期

授業科目 声楽 I

回答者数 25 履修者数 25

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	今年度もコロナ禍で、十分に声を出して歌うことができず、授業の到達目標には難しかった。学生たちは明るく、積極的だが、調子に乗りすぎる時があり、コントロールが難しい時がある。
2改善課題	①歌唱は2グループに分けて実施したため、聞いているグループの私語が見られ、うるさいと感じた学生がいて不満となった。②授業内容の理解、技法の向上に満足感が不足。
3改善計画	歌唱方法について要検討。暗譜歌唱にグループはこれまで通り、窓に向けて歌う。歌唱しないグループには歌詞を筆記する課題を与え、授業時間中に提出の方法を試してみる。②筆記による課題の導入、自信を待って歌唱できるように前に出て歌唱する形式を行う。(個人に配慮)

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	16	5	3	0	1	25	—	4.40	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	3	6	14	2	25	—	2.40	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	21	0	0	0	4	25	109	4.36	4.57
③	24	0	0	0	1	25	121	4.84	4.78
⑤	16	8	1	0	0	25	115	4.60	4.47
⑥	19	6	0	0	0	25	119	4.76	4.62
⑦	11	14	0	0	0	25	111	4.44	4.53
								4.60	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	13	11	0	0	1	25	110	4.40	4.54
⑨	12	11	2	0	0	25	110	4.40	4.51
⑩	16	9	0	0	0	25	116	4.64	4.64
⑪	21	4	0	0	0	25	121	4.84	4.78
⑫	14	10	1	0	0	25	113	4.52	4.68
⑬	18	5	2	0	0	25	116	4.64	4.72
⑭	18	6	1	0	0	25	117	4.68	4.64
⑮	19	5	1	0	0	25	118	4.72	4.64
⑯	13	12	0	0	0	25	113	4.52	4.26
								4.60	4.60

TOTAL								4.45	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 田中 幸子

開講期 R3年度 前期

授業科目 ピアノⅠ、Ⅲ

回答者数 3 履修者数 3

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1.2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	1年生は2人、2年生1人。計3人である。1年生の1人に技術向上のため、実力以上の曲を与えてしまい、仕上がりが不十分だった。あせらず教える大切さを感じた。
2改善課題	3人とも確実に曲を仕上げるようにする。
3改善計画	譜読みの訓練に簡単な曲も入れていく。簡単な標題音楽など入れて表現力を上げる(ブルックミュラー:25の練習曲など)曲を入れ、一人一人に合ったレッスンを心がけ、さらに伸ばしていきたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	1	0	0	0	3	—	4.67	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	1	1	1	0	3	—	3.00	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	1	3	11	3.67	4.57
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑤	2	0	1	0	0	3	13	4.33	4.47
⑥	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.62
⑦	1	2	0	0	0	3	13	4.33	4.53
								4.47	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.54
⑨	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.51
⑩	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.64
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.78
⑫	2	0	1	0	0	3	13	4.33	4.68
⑬	2	0	1	0	0	3	13	4.33	4.72
⑭	2	0	0	0	1	3	11	3.67	4.64
⑮	2	0	1	0	0	3	13	4.33	4.64
⑯	2	0	0	1	0	3	12	4.00	4.26
								4.41	4.60

TOTAL								4.35	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 田中 幸子

開講期 R3年度 前期

授業科目 ピアノⅠ、Ⅲ、Ⅴ、Ⅶ

回答者数 34 履修者数 34

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1.2.3.4 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	全員平等に時間の配分は出来たと思う。全員真面目で楽しかった。
2改善課題	自由曲をレッスン出来る時間が少なく学生に申し訳ないときがあった。
3改善計画	弾き歌い、移調奏、伴奏アレンジ、自由曲と、レッスン効果を上げるため一人一人の時間配分をしっかりと考え効果的なレッスンを心がけたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	27	5	2	0	0	34	—	4.74	4.43
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	9	11	10	3	1	34	—	3.71	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	32	0	0	0	2	34	162	4.76	4.57
③	31	0	0	0	3	34	158	4.65	4.78
⑤	30	3	1	0	0	34	165	4.85	4.47
⑥	29	5	0	0	0	34	165	4.85	4.62
⑦	27	5	1	1	0	34	160	4.71	4.53
								4.76	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	29	4	1	0	0	34	164	4.82	4.54
⑨	30	3	1	0	0	34	165	4.85	4.51
⑩	28	4	2	0	0	34	162	4.76	4.64
⑪	31	2	1	0	0	34	166	4.88	4.78
⑫	32	1	1	0	0	34	167	4.91	4.68
⑬	32	1	1	0	0	34	167	4.91	4.72
⑭	32	1	1	0	0	34	167	4.91	4.64
⑮	27	6	1	0	0	34	162	4.76	4.64
⑯	25	7	2	0	0	34	159	4.68	4.26
								4.83	4.60

TOTAL								4.73	4.47
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 石岡 ひろみ

開講期 R3年度 前期

授業科目 体育実技 I

回答者数 60 履修者数 62

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1 年次

学科 音・こ

【改善計画】

1自己評価	会場(O.O.スタジオ)の広さに対して受講者数が多かったため、3グループに分け直して実施した。高校までの体育とは違い、自分の体力に合わせた全身運動を楽しむことで健康について考えるきっかけが掴めたと思う。
2改善課題	コロナ禍にあっては、会場への収容人数を更に少なくする工夫が必要。
3改善計画	リスクレベルにもよるが同会場で今回のような人数であれば、4グループ編成とする、会場そのものを考えることが必要であると考えている。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	47	8	3	1	1	60	—	4.65	4.43
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	2	12	21	23	60	—	1.98	2.74
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	56	0	0	0	4	60	284	4.73	4.57
③	56	0	0	0	4	60	284	4.73	4.78
⑤	44	8	5	0	3	60	270	4.50	4.47
⑥	49	10	0	0	1	60	286	4.77	4.62
⑦	44	14	1	0	1	60	280	4.67	4.53
								4.68	4.31

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	45	12	2	0	1	60	280	4.67	4.54
⑨	39	13	6	0	2	60	267	4.45	4.51
⑩	46	12	2	0	0	60	284	4.73	4.64
⑪	54	6	0	0	0	60	294	4.90	4.78
⑫	51	8	1	0	0	60	290	4.83	4.68
⑬	54	4	1	0	1	60	290	4.83	4.72
⑭	49	8	2	0	1	60	284	4.73	4.64
⑮	46	12	0	1	1	60	281	4.68	4.64
⑯	45	12	2	1	0	60	281	4.68	4.26
								4.72	4.60

TOTAL								4.53	4.47
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------